

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
2. (社福)恩賜財団 母子愛育会	1.2.3.4.5.	<p>1. 母子保健関係者に対する研修会・講習会の実施 目的・対象者及び参加人員 ① 保健師に対し、母子保健に関する最新知識と今日的課題への対応及び保健指導技術を修得させた。自治体の保健師 100名 ② 栄養士に対し、乳幼児期の食生活・栄養に関わる知識・情報を提供し、栄養相談を展開するための技術を学ばせた。自治体勤務の栄養士 30名 ③ 母子保健の課題と最新情報に関する講義、事例研究等により、専門指導員を育成した。自治体勤務の保健師・助産師・看護師等 30名 ④ 医師、助産師及び看護師に対し、新生児・未熟児の診断・治療・看護等に関する最新の理論と技術を提供した。医師・助産師・看護師 290名 ⑤ 臨床検査技師に対し、最新の技術と情報を提供し、技術者の資質を高めた。先天性代謝異常症等検査技術者 50名</p> <p>2. 子ども家庭福祉情報等の提供事業 目的～子ども家庭福祉に関する各種情報を幅広く関連機関職員や研究者等に提供した。 情報収集リスト～ ①国の施策、審議会、懇談会等②虐待問題、里親問題等③病気・医療 ④健やか親子21関連⑤子育て支援 ⑥児童福祉施設・養護施設 ⑦障害児に関すること等 Web版「愛育ネット」による情報提供～解説論文・行政情報及び統計情報 専門図書資料の収集及び閲覧～蔵書数 約5千冊、文献資料 約1,500件</p>	<p>平成15年度の取組実績に準じ、下記のとおり実施する計画である。</p> <p>1. 母子保健関係者に対する研修会・講習会の実施 実施内容及び対象範囲を再検討して実施する。</p> <p>2. 子ども家庭福祉情報等の提供事業 内容の充実を図り、実施する。</p> <p>3. 愛育班員等研修会 愛育班員の拡充と指導員の増員を図る。</p> <p>4. 子ども総研式・子育て支援質問紙の作成・頒布 設問内容を要望に添ったものに再検討し、作成する。</p> <p>5. 専門里親養成教育の開催 地方自治体からの要望に応じられるよう、関係方面と協議して実施する。</p>
2. (社福)恩賜財団 母子愛育会		<p>3. 愛育班員等研修会～市町村の愛育班員及び各保健所の保健師を対象に、中央及び地方における指導者・講師の派遣及び研修会等の開催 10回</p> <p>4. 子ども総研式・子育て支援質問紙の作成・頒布～育児不安の軽減を図るために、育児不安の関連要因を評定できるような質問紙を作成し、頒布した。</p> <p>5. 専門里親養成教育の開催～厚生労働省が平成14年度から導入した「専門里親」を養成するための理論と実践について教育した。 100名</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
3. (財)家庭保健生活指導センター	49.育児について相談できる環境の整備	<p>49.育児について相談できる環境の整備</p> <p>* 母子保健相談を実施</p> <p>目的:育児不安の軽減と解消</p> <p>参加人数(対象者):約20万人(妊産婦、子育て中の保護者)</p> <p>開催数、方法等:250か所の母子保健相談室会場で毎週曜日を決めて開催</p> <p>保健師等による対面相談方式</p> <p>効果、その他:地域の連帯感が薄れ、身近に相談相手の少ない状況下において、当相談室の果たす役割は大きいものであると考える。</p>	<p>49.育児について相談できる環境の整備</p> <p>* 母子保健相談を実施</p> <p>前年と同規模での開催を計画</p> <p>61.身体活動・運動の推進</p> <p>* 無償配布教材の作成、配布</p> <p>目的:広く更年期女性を対象に更年期保健知識の普及・啓発を行う</p> <p>内容: * 更年期は、心とからだの転機 * 多くの女性が感じるいろいろな不定愁訴 * 更年期のヘルスケア(食事・休養・運動) * 更年期が、健康寿命を支えていく</p> <p>配布予定:保健所、保健センター、医療機関に無償配布</p> <p>配布部数:100万部</p> <p>効果、その他:少子高齢化時代の中、女性が更年期を健康に過ごすことは、女性の生涯にわたる健康づくりの施策の推進及び将来も活力ある社会の維持及び将来の老人医療費の抑制に効果的である。</p>
4. (社)国民健康保険中央会		<p>本会のテーマ「子供と高齢者が交流し、楽しく暮らせるまちづくり」市町村における子供と高齢者等との交流事業の状況調べ</p> <p>市町村において、子供のやすらかな発達につながり、かつ高齢者の生きがい対策につながるとされる世代間交流等事業事例を国保総合健康づくり推進事業報告及び全国保健センター連合会が調査したもの等から拾いだし検討した。</p> <p>その結果、市町村等においては、子供と高齢者の健康づくりについて総合化した事業、または住民の主体的活動を引き出すための支援事業を実施し成果を上げているところがあった。少子・高齢社会の対策を高齢者(または子供)へ集中せず高齢者と子供を含めた住民全体を対象とした総合的な健康づくり～ヘルスプロモーション運動の視点での展開である。高齢者と子供の触れ合う交流の場がまちのいたるところにある、車椅子と乳母車の外出に不自由しない環境づくりなどが安心して子育てができ、高齢者が暮らせる明るいまちづくりにつながると考えてのことだろう。</p>	<p>テーマ:子供と高齢者が交流し、楽しく暮らせるまちづくり</p> <p>平成15年度は、市町村における子供と高齢者等との交流事業の状況を画方面の活動実績から拾った。その結果、市町村においては、子供と高齢者の健康づくり事業の総合化推進を図って実施していることが分かった。本年度は、さらにこの市町村から数箇所を抽出し、継続性、発展性、効果などの状況を把握し、こうした事業推進が安心して子育てができ、高齢者が暮らせる明るいまちづくりにつながる、一方で医療や介護給付費の適正化への影響についても検討を加える。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
5. 子どもの心・体と環境を考える会	子どもの心と身体の健全な発達に関する学際的なエビデンスの集積	<p>○ 研究会誌「子どもの健康科学」第4巻1号発行 第4回学術大会の講演およびシンポジウム（「現代の子育てに対する地域支援の在り方」「わが国の将来を担う子どもの健全な育成のために」）について、演者が論文化した研究会誌200部を発行、配布した。</p> <p>○ 第5回学術大会開催 平成15年12月12日（金）13日（土）の両日、千葉大学けやき会館にて開催。参加人数約150名。「今考えよう！子ども達の環境と未来を」をメインテーマとし、2つのシンポジウム、2題の講演、3セッション11題の一般演題発表が行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シンポジウムⅠ：「飯倉教授追悼シンポジウム」</li> <li>・シンポジウムⅡ：「生き生きとした子どもを育む環境作り」</li> <li>・特別講演：「小児と環境ホルモン」</li> <li>・教育講演：「こどもの心身症」</li> </ul> <p>・その他一般演題では、「小学生の身体的健康・精神的健康と攻撃性との関係」「アトピー性皮膚炎患者に対するドルフィンキャンプ」「小児科疾患に対する行動療法的アプローチオペラント条件付けの査定と解除」等、《課題4》に関連した研究報告がなされた。</p> <p>○ 第2回テーマ別研究会開催 平成16年3月13日（土）、東京医科歯科大学臨床第二講堂にて開催。参加人数50名。「第1部：研究方法立案ベシク－疫学を中心とする研究のデザインと倫理－（京都大学大学院医学研究科助教授：中山健夫先生）」「第2部：質的研究パート2－テキスト型データ解析の進め方：量的研究と質的研究のインターフェイス－（久留米大学大学院心理学研究科教授：津田 彰先生）」。</p>	<p>○ 第6回学術大会開催 長嶋正實大会長（あいち小児保健医療総合センター：センター長）の下、平成16年12月4日（土）5日（日）に第6回学術大会を開催予定。場所はあいち小児保健医療総合センター大会議室、参加人数は200名程度を予定。メインテーマは「こどものこころ・体と環境をもっと健康に」とし、セミナー、教育講演、特別講演、2つのシンポジウム（「子どもの療養環境を考えよう」「軽度発達障害」）、一般演題発表、等のプログラムを現在準備中。</p> <p>○ 会員の質的向上を目指した研究会「テーマ別研究会」において、子どもに関する、研究や実践に役立つ課題を取り上げる。</p> <p>○ 研究会誌「子どもの健康科学」第4巻第2号、第5巻第1号を発行する。</p> <p>○ 会員相互の情報交換・意見交流を目的としたメーリングリストの活用。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
6. 児童虐待防止協会	45.虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進 47.子どもを虐待していると思う親への支援の強化 58.育児不安・虐待親のグループの活動への支援	45.虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進 * 「ChildAbuse研究会」の開催 目的:虐待に関わる専門職や学生を対象に、虐待への理解を深め支援のあり方をともに学ぶ場を提供する。 回数:年間4回開催 講演会3回、報告会1回 参加人数:59名~117名 効果:平成2年より通算122回に亘り虐待について、虐待についてさまざまな角度から取り上げてきている。平成15年度は、年間テーマを「子ども虐待における親と子のケア」と定め、フリージャーナリスト:椎名篤子氏、精神科医:滝川一廣氏、龍谷大学教授:金子竜太郎氏を講師にお招きし、虐待への理解を深めた結果、虐待予防の推進に貢献したと思われる。 * 教職員対象「子ども虐待」研修会開催 目的:学校の教職員を対象に、夏季の長期休暇の間に、虐待についての理解を深め、早期発見・対応、支援のあり方を学び、日々の教育実践に役立つ研修を実施する。 対象:大阪府下の小・中・高等学校、養護学校の教職員(大阪府教育委員会が、平成15年度教職員自主研修支援「大学等オープン講座」適用による後援) 回数:年1回(2日間コース) 参加人数:88名 効果:虐待への気づき、関係機関との連携の強化、子どもと親への支援等について学び、日々の教育実践に役立った。	45.虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護、支援の推進 * 「ChildAbuse研究会」の開催(年間4回開催予定) * 教職員対象研修会の開催 目的:学校の教職員を対象に、夏季の長期休暇の間に虐待について、虐待への理解を深め、早期発見・対応、支援のあり方を学び、日々の教育実践に役立つ研修を実施する。 対象:大阪府下の小・中・高等学校、養護学校の教職員 ・基礎編 100名 ・実践篇 70名(2グループ) (大阪府教育委員会が、平成16年度教職員自主研修支援「大学等オープン講座」適用による後援) * 特別講演会の開催 目的:児童虐待について、外国の講師を招聘する等タイムリーなテーマで講演会を開催

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
6. 児童虐待防止協会		<p>* 「性的虐待」特別講演会開催                      目的:我が国の虐待防止において、「性的虐待」に関しては特に理解と取り組みが遅れている領域である。JaspcanプレコンGRESSに招聘を受けて来日された小児科医キャロライン・レビット氏に、予定を一日早めていただき専門家向けの講演会を依頼。                      対象:医師、保健師等の医療職や虐待に関わる専門職や学生                      回数:年1回                      参加人数:120名                      効果:かなり専門的な内容であったが、先進的な取り組みをしているアメリカの実践に学ぶところは多かった。虐待を受けた子どもの面接の仕方等ビデオを使って具体的に学ぶことができたのも効果的であった。</p> <p>* ポスター、リーフレットの作成、配布                      目的:一般市民や地域ボランティア対象に児童虐待防止の啓発やホットラインのPRを目的に作成                      配布対象者:一般市民、地域ボランティア(児童委員、子育てサポーター等)                      配布部数:ポスター500部、リーフレット3000部</p>	<p>47.子どもを虐待していると思う親への支援の強化                      * 子ども虐待に関する電話相談事業の継続実施                      前年と異なる内容:精神科領域の医師との連携を更に強化し、ワークショップ等で相談員のスキルアップを目指す                      * 関係機関との連携の強化                      前年度と異なる内容:他の虐待防止電話相談を実施している機関と共同で、「社会資源集」を発刊し、電話相談員が活用することで、より適切な対応できることを目指す。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
6. 児童虐待防止協会		<p>47.子どもを虐待していると思う親への支援の強化                      * 子ども虐待に関する電話相談事業                      目的:「子どもの虐待ホットライン」は、孤立的な状況でストレスを抱えながら子育てをしている母親からのSOSに応じ、子育てへの支援を強化することを目的にしている。                      相談件数:3094件(虐待に関する相談1339件、虐待予防相談1321件)                      日数、方法等:月～金(PM11:00～AM5:00)電話3台で応じている                      内容:虐待相談に関しては、虐待者、被虐待者、目撃者に分類され、虐待予防相談は、育児・しつけ、子どもの発達・行動、対人関係、精神保健に分類しているが、年々内容は複雑・多様化してきている。                      効果:電話相談は、子ども虐待の防止や親への支援にとって重要な役割を果たしている。電話相談の一つ目の機能は、子育て中の親が、自分が虐待をしていることを、対面では言い出せない場合でも匿名で相談にのれること、また、感情が混乱し自分でコントロールできなくなった時に、身近な電話を通して即相談にのることができるといった匿名性と利便性にある。                      又、電話相談は、虐待の発見・初期対応という重要な役割を担っている為、                      機関連携との連携を深めることを目的に、毎年定期的に「関係機関懇話会」を開催しているが、今年は、2月に大10回目の懇話会を開催した。又、電話相談を実施している児童養護施設に呼びかけ、情報交換と電話相談のスキルアップを目的とした「第4回関西虐待防止電話相談連絡会」を開催した。</p>	<p>58.育児不安・虐待親のグループ活動への支援                      * マザーグループへの支援                      前年度と異なる内容:昨年度作成した「育児困難な母親たちへのグループケア」を活用し、保健所・保健センター等との地域機関との連携を更に強化すると共に大阪方式「マザーグループ」の普及に努める。                      *「ペアレンティングを支える会」の開催                      前年後と異なる内容:より実践的な内容の検討会の開催(年間4回開催予定)</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
6. 児童虐待防止協会		<p>58. 育児不安・虐待親のグループの活動への支援                      * マザーグループへの支援                      目的: 子育て困難な母親を対象として、虐待への移行や虐待の進行を防止するために、グループワークの手法を用いて子育てを支援する。                      グループの開催回数等: 15年度は、10ヶ所の保健所・保健センターからの要請に応じてマザーグループに19人のスタッフを派遣した。グループの形態は、地域の状況により若干異なるが、一番多い形は、1回8～10セッション、1セッション1時間30分で母子分離の形態をとっている。母親へは、母親の安全感を護ることに最大限配慮しながら、自由なおしゃべりを中心としたグループワークを実施し、子どもへは、子どもの問題に応じた治療的な関わりを重視している。                      効果、課題: グループの有効性については、“自分ひとりではないと感じた”“外に出るのがこわくなくなった”“子どもを叩くことが減った”等母親自身がエンパワーされ、機関に上手にSOSが出せるようになることにある。しかし、グループの運営については、まだまだ試行錯誤の段階にある為、これまでの実践を調査分析し、冊子「育児困難な母親たちのグループケア」(福祉医療機構子育て基金助成事業)としてまとめ、発刊した。                      10月に協会が主催がした「第3回母親のケアを考える会(マザーグループ交流会)」では、120名近い参加者があり、年々グループへの関心の高まりが感じられる。</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
6. 児童虐待防止協会		<p>*「ペアレンティングを支える会」の開催 目的:ペアレンティングは、アメリカやカナダにおいて虐待の予防や再発防止に関して、最も普及されている支援方法であると云われているが、日本においては、系統だった理論や支援方法がまだ確立されたものがない。3年計画でペアレンティングについての理解を深め、実践的に取り組みたいと考えているが、今年は2年目に入り、保健センター、子育て支援センター、家庭児童相談室を中心に実践交流をし、最近の子育ての現状と支援について理解を深めた。</p> <p>「勉強会」朝日新聞厚生文化事業団と共催で4回実施 固定メンバー20人(会場:朝日新聞本社地下会議室) 講演会「虐待の親への支援」の開催 参加人数200名(会場:大阪市立住まい情報センター)</p>	
9. 全国児童相談所心理判定員協議会		<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待相談の心理アセスメント検討</li> <li>・保護者の指導プログラム作成検討</li> <li>・児童養護施設ケアワーカーや心理職との連携</li> <li>・地域心理職との連携</li> </ul> <p>以上を会報(年四回発行)にて情報交換</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待相談の心理アセスメント検討</li> <li>・保護者の指導プログラム作成検討</li> <li>・児童養護施設ケアワーカーや心理職との連携</li> <li>・地域心理職との連携</li> </ul> <p>以上を会報(年三回発行)にて情報交換</p>
10. 全国市町村保健活動協議会(NPO)	<p>44.虐待による死亡の防止 45.虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進 58.育児不安・虐待親のグループの活動への支援</p>	<p>44.虐待による死亡の防止 45.虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進 58.育児不安・虐待親のグループの活動への支援</p> <p>上記3テーマに共通の取組実績として ※機関誌による情報提供等 年間通算6回発行(各15,000部)の機関誌「全保協ニュース」に、課題に関する情報提供及び地方日刊紙掲載の関連記事の紹介を行った。 ※調査研究事業による取り組み 「健康づくり事業活動モデル事例調査事業」をおこない、課題関連の活動に特色ある市町村を選定し、書面調査及び実地調査によって、その内容を把握し、報告書をまとめた。 ※研修会を実施 (1)平成16年2月、全国専門研修を実施し、保健活動に関する講演、シンポジウムのほか、グループ討議を行い、その中で「育児不安・虐待予防への取り組み」をとりあげ、事例発表、厚生労働省疋田専門官の助言を得ながらのディスカッションを行った。(2日間延べ327名参加の研修会) (2)各協議会の自主研修に対し、助成を行った。(38県)</p>	



健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
11. 全国社会福祉協議会	44.45.46.47.48.49.58.	<p>1.児童虐待防止事業の実施                      (1)助成事業を継続実施                      ①目的 市区町村社会福祉協議会において、児童虐待防止事業として民生委員児童委員協議会、児童福祉施設および関係機関・団体とともに子育て相談、子育て体験、子育てサロン等の実施促進をはかった。                      ②助成社協数 20府県 30市区町村協                      ③実施方法 地域における児童虐待問題に対応するために、市区町村社会福祉協議会に民生委員児童委員協議会、保育所などの児童福祉施設および市町村主管課、児童相談所、保健所・保健センター、学校、警察署、地域の各種団体(住民組織、ボランティア団体等)などから構成する「児童虐待防止連絡会」を設置し、児童関係機関・団体等との情報交換や協働活動の実施等日常的な連携を図った。                      さらに、上記の連絡会の開催に加えて、                      ア. 児童委員・主任児童委員による子育て家庭への訪問活動                      イ. 子育て家庭に身近な場での「子育て相談」や子どもからの相談の対応                      ウ. 地域における「子育て体験」の実施                      エ. 小地域における「子育てサロン」活動の実施                      オ. 小地域における児童虐待予防・対応等の「研修会」の実施                      カ.子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり気運の醸成                      キ.その他地域の特性を踏まえた子育て支援活動等の事業を選択して実施した。</p>	<p>1. 児童虐待防止事業の実施                      (1)助成事業を継続実施                      ①目的 都道府県・指定都市社会福祉協議会及び市区町村社会福祉協議会児童虐待防止事業として民生委員児童委員協議会、児童福祉施設および関係機関・団体とともに子育て相談、子育て体験、子育てサロン等の実施促進をはかる。                      ②助成社協数 a.研修会、セミナー等開催 20県・市社協                      b.連絡会、子育てサロン活動等 30市区町村社協                      ③実施方法                      a. 都道府県・指定都市社協による市区町村社協における虐待防止への取り組みの推進を目的とした連絡会議、研修会、セミナー等の開催。                      b. 地域における児童虐待問題に対応するために、市区町村社会福祉協議会に「児童虐待防止連絡会」を設置し、児童関係機関・団体等との情報交換や協働活動の実施等日常的な連携を図る。この連絡会の構成は、民生委員児童委員協議会、保育所などの児童福祉施設および市町村主管課、児童相談所、保健所・保健センター、学校、警察署、地域の各種団体(住民組織、ボランティア団体等)などから構成とする。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
11. 全国社会福祉協議会		<p>2. 地域における子育て支援の推進                      (1)「子育て家庭支援のための『ふれあい・子育てサロン』活動の開発のための調査研究事業」(第3年次)の実施                      ①全国実態調査の実施                      子育てサロンの実施などについて、3か年間の調査研究事業の効果分析等を行うため、全国の市区町村社協に実態調査を実施した。                      ②活動推進都道府県・指定都市社協事業の実施                      子育てサロンの立ち上げおよび調査研究の実施のため、応募のあった15府県・指定都市社協を活動推進社協として指定し、業務を委託した。                      なお、活動推進社協は市区町村社協と協働して以下のいずれかの事業に取り組んだ。ア. 新規子育てサロン立ち上げ事業、イ. フォローアップ事業(13・14年度受託サロンの追跡調査)、ウ. 多様なニーズに対応した子育てサロン調査事業、エ. 子育てサロン担い手養成研修事業                      ③子育てサロン推進全国フォーラムの開催                      調査研究の成果をふまえ、一層の子育てサロンの普及推進のために、平成16年1月26～27日に子育てサロン推進全国フォーラムを開催した(会場:東京国際フォーラム、参加者:530名)。                      ③企画委員会の開催                      上記調査・フォーラムの実施ならびに報告書の取りまとめのため、6回の企画委員会を開催した。</p>	<p>さらに、上記の連絡会の開催に加えて、                      ア. 児童委員・主任児童委員による子育て家庭への訪問活動                      イ. 子育て家庭に身近な場での「子育て相談」や子どもからの相談の対応                      ウ. 地域における「子育て体験」の実施                      エ. 小地域における「子育てサロン」活動の実施                      オ. 小地域における児童虐待予防・対応等の「研修会」の実施                      カ. 子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり気運の醸成                      キ. その他地域の特性を踏まえた子育て支援活動等の事業を選択して実施する。                      2. 地域における子育て支援の推進                      (1)「社会全体でこれからの子育てを支えていこう」キャンペーン(仮称)の実施                      子育てを楽しめる社会づくりのために、社会全体で子育てを支えていくことの重要性(次世代育成支援の理念)について、広く社会の理解を求めていくための取組みの実施。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
11. 全国社会福祉協議会		<p>(2)保育所の子育て支援に関する取り組み事業 11月29日の保育士の国家資格化を機に、保育士の専門性を発揮するとともに、地域における子育て支援システムの構築等を目指し、①保育士の専門性の発揮とPR、②諸機関と協働した子育て支援活動等の展開、③地域における子育て支援システムの構築などを目的に、全国保育協議会、都道府県(市区町村)社協等とともに、中央レベル及び都道府県・指定都市・支部レベル等において各種事業を実施した。</p>	<p>(2)児童委員活動強化推進方策第2次アクションプランの実施 ①目的 a. 第1次アクションプランにおいて分析した地域の課題に対する取り組みを発展させ、市区町村民児協レベルにおいて「わがまち」ならでの「子どもと子育て家庭の立場に立った」具体的な活動を展開する。 b. 活動の展開にあたっては、民児協として組織的・計画的に実施する。また、同じ地域に住む身近な支援者の立場から、地域の多様な機関・団体と協働し、親子が利用しやすい、住民とともに歩む、住民にわかりやすい活動として展開する。 ②期間 平成16年4月～平成19年11月 ③活動メニュー a. 子育てサロン(子育てひろば、つどいの広場) 乳幼児とその親が集い、親同士、子ども同士が交流できる「つどいの場」をつくる活動 b. 子育てマップや子育て啓発パンフレットづくり 遊び場、医療機関、子連れで入りやすいお店、子育てにかかわる施設等、子育てに役立つ場所や情報を、地図(マップ)やパンフレットなどにまとめ配布する活動 c. 「赤ちゃんおめでとう」訪問活動 子どもが誕生した家庭を児童委員が(お祝いの品を持って)訪問し、その後も交流し必要に応じて親子の相談にのる活動</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
11. 全国社会福祉協議会			<p>d.土日、放課後の子どもたちの居場所・つどいの場づくり                      土日や放課後に、子どもたちが、運動やゲーム、学習などができるような居場所・つどいの場をつくる活動</p> <p>e.福祉教育・体験活動の取り組み                      子どもたちを対象に、福祉教育・ボランティア体験や職業体験のプログラムを実施する活動</p> <p>f.世代間交流                      「昔の遊びを知る」「農業を体験する」など、子どもたちと高齢者が交流できるプログラムを実施する活動</p> <p>g.地域住民向けの啓発活動                      地域住民を対象に「児童虐待」や「子育てをめぐる課題」などをテーマに講座や研修会などを実施し、啓発を行う活動</p> <p>h.相談活動                      保健所・保健センターや地域子育て支援センター等において、子育て中の親子の相談にのる活動</p> <p>i.地域でのパトロール活動                      夜間や、学校の夏期冬期休み期間中などに地域をパトロールして子どもたちに声をかけ、非行や犯罪に巻き込まれることを防止する活動</p> <p>j.他機関・団体との子育てや虐待にかかわるネットワークづくり                      地域子育て支援センターや児童相談所等関係機関・団体とネットワークをつくり、地域の子育てをめぐる課題を協議する、親子への見守り活動などを行う</p>
11. 全国社会福祉協議会			<p>k.不登校児童、引きこもりの子どものための居場所づくり                      不登校児童や引きこもりの子どもが、日常的に通い、勉強や運動などができる居場所を運営する活動</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
13. 全国助産師教育協議会	「子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減」に関する助産師教育内容の検討	<p>※ 第39回全国助産師教育協議会総会を開催 期間:平成15年5月16日(金)～17日(土) 場所:東京都立保健科学大学</p> <p>1. 教育制度委員会では「助産基礎教育における教育のコア」の検討を行い、産褥期の診断とケア、出産・育児期のケアの教育内容について検討中。</p> <p>※ 全国助産師教育協議会NEWS LETTER発行(年4回) 1. NEWS LETTER No.42 2004. 2.26 関連記事 平成15年度全国助産師教育協議会中国・四国地区ブロック研修会 テーマ「健やか親子21」の政策内容と具体的事例の展開報告 日 時:平成15年8月1日 会場:岡山大学医学部保健学科会議室 特別講演「ヘルスプロモーションの理論—健やか親子21との関連について」 川田智恵子先生(岡山大学) シンポジウム「地域の特殊性に応じた助産師活動の実践」 「当院におけるすくすく学級の活動」岸本長代氏(倉敷成人病センター) 「わいわいサークルの活動」藤本律子氏(国立病院岡山医療センター) 「地域の助産所活動」花田幸江氏(花田助産院) 参加者:30名</p>	<p>1. 第40回全国助産師教育協議会総会を開催 期間:平成16年5月21日(金)～22日(土) 場所:東京都立保健科学大学</p> <p>2. 全国助産師教育協議会NEWS LETTERを継続的に発行 ・NEWS LETTER のなかに、関連記事を取りあげる。</p> <p>3. 第30回全国助産師教育協議会研修会を開催 期間・内容は未定</p>
13. 全国助産師教育協議会		<p>※ 第29回全国助産師教育協議会研修会を開催 メインテーマ:「子産み子育ての原点と助産師教育」 期間:平成16年3月19日(金)・20日(土) 会場:東京都立保健科学大学 課題関連の内容 講演「ぬくもりの子育て」堀内頸先生(聖マリアンナ) シンポジウム「子産み子育てを阻む性暴力と助産師の役割」 参加者:3月19日128名 20日127名</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
15. 全国保健所長会	45.46.47.55.58.	<p>45 虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進</p> <p>46 子育てに自信が持てるような支援の推進</p> <p>45と46のテーマ:地域保健総合推進事業「児童虐待予防対策における保健所の役割に関する研究」(分担事業者 多摩立川保健所長 長野みさ子)の一環としてフォーラムを開催し、地域保健福祉関係者が児童相談所との連携、乳幼児健診等における虐待予防のための育児支援、エンパワメントを目指した育児ママ教室等の情報を共有し、意見交換をした。</p> <p>47 子どもを虐待していると思う親への支援</p> <p>58 育児不安・虐待親のグループの活動への支援</p> <p>47と58のテーマ:同上の研究事業の一環として、大阪府富田林保健所において、「児童虐待予防活動」を実施し、母親の気づき、自身の回復、仲間作りを支援した。</p> <p>55 育児支援に重点をおいた乳幼児健康診査の実施の推進</p> <p>同上の研究事業の一環として東京都南多摩保健所において「子どもの虐待予防活動の展開」を実施し、子ども虐待予防スクリーニングシートの改定を行った。</p>	<p>15年度に引き続き、地域保健総合推進事業「児童虐待予防対策における保健所の役割に関する研究」を実施する予定。また、新たに育児支援に重点をおいた児童虐待予防の研究班を編成する予定。</p>
16. (社)全国保健センター連合会	45.46.47.48.49.50.51.53.58.61.	<p>* 研修会(テーマ:上記のいずれも該当)</p> <p>1. 親と子のこころの健康づくり中央研修会(参加者数78名)</p> <p>目的:保健センターを拠点とする子育て支援推進を目的として、乳幼児期の育児支援、食生活、遊び・親子ふれあいの意義等、事例検討や討議を通じ、これからの支援に役立てる。</p> <p>地区:東京都(東京厚生年金会館)</p> <p>期日:平成16年2月12日・13日</p> <p>効果・その他:各講義や市町村における子育て支援事業の報告、参加者相互の情報交換を通じ、主要なテーマである「育児不安の解消と子どものこころの安らかな成長の促進」について、研修を行うことができた。</p>	<p>* 研修会を継続実施</p> <p>1. 親と子のこころの健康づくり中央研修会一次世代育成支援推進のためにー</p> <p>前年度と異なる内容:次世代育成支援推進を目的として、保健センターを拠点とする子育て支援事業・児童虐待予防等、子どものこころの問題と対応策について研修する。</p> <p>2. ブロック別母子保健事業担当者研修会</p> <p>前年度と異なる内容:次の6地区で実施。北海道、宮城県、群馬県、奈良県、香川県、佐賀県。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
16. (社)全国保健センター連合会		<p>2. ブロック別母子保健事業担当者研修会（延べ参加者数978名）                      目的：第4課題を母子保健関係者に周知徹底し、地域における育児支援のレベルアップを進める。                      地区（6地区）：北海道、岩手県、埼玉県、三重県、島根県、福岡県                      北海道地区：札幌医科大学臨床大講堂 平成15年12月 4日（参加者数297名）                      東北・北海道地区：岩手県医師会館 平成15年 9月 5日（参加者数150名）                      関東・甲信越地区：埼玉県民健康センター 平成15年 9月12日（参加者数106名）                      東海・北陸・近畿地区：津市アストホール 平成15年10月7日（参加者数 85名）                      中国・四国地区：ホテル宍道湖 平成15年10月10日（参加者数164名）                      九州地区：福岡県吉塚合同庁舎 平成15年11月14日（参加者数176名）                      効果・その他：担当者（参加者）に対し具体的な母子保健事業の推進方法を研修することで、各市町村での母子保健事業活性化への布石となった。</p>	<p>3. 東西ブロック別「親と子のいきいき学級セミナー」                      前年度と異なる内容：親と子のこころの問題をテーマとして「絵本と出会う・親子ふれあい事業」や「遊びの教室」等、保健センターにおける母子保健事業の目的及びプログラミング・実習等の子育て支援の具体的方法を研修する。実施地区は北海道、佐賀県。                      4. 「市町村保健計画21」中央研修会－健康日本21・健やか親子21推進に向けて－                      前年度と異なる内容：大阪府で実施予定                      * 父親の育児参加推進事業（テーマ：45・46・47・48・49・50・51・55・58）                      1. 父親の育児参加を考える委員会の開催                      両親学級のプログラムの見直しや地域・職域連携の方法等、子育て中の家庭支援のあり方について委員会を開催し、検討する。                      2. 家庭用パンフレットの頒布                      保健センターでの両親学級等で配布するための家庭用パンフレットを制作・頒布して、育児における父親役割について知識の普及を図る。</p>
16. (社)全国保健センター連合会		<p>3. 東西ブロック別「親と子のいきいき学級セミナー」（延べ参加者数104名）                      目的：健やか親子21推進の一環として、親になるための準備として「両親（母親）学級」のプログラミング・実習（妊娠婦体操等）等の支援方法を研修する。                      地区（2地区）：福島県、島根県                      東ブロック：福島ビューホテル 平成15年7月24日・25日（参加者数44名）                      西ブロック：ホテル白鳥 平成15年6月 5日・ 6日（参加者数60名）                      効果・その他：健やか親子21を踏まえたシンポジウムを設け、さまざまな立場からの具体的な取り組みを紹介・議論し、地域における子育て支援について熟考する場となった。</p>	<p>* 「地域における子育て支援システムの構築と普及に関する研究」の検討の継続                      前年度と異なる内容：活動の成果である地域育児支援システム構築に関するガイドブックを制作する。                      * 出版物等                      前年度と同様に実施の予定                      * ホームページによる情報提供                      前年度と同様に実施の予定</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
16. (社)全国保健センター連合会		<p>4. 「市町村保健計画21」中央研修会－健康日本21・健やか親子21推進に向けて－                      (テーマ: 健やか親子21全般)(参加者数33名)                      目的: 市町村における「健康日本21」「健やか親子21」地方計画策定中の市町村を対象に、地域保健情報の収集と解析等について、研修を行う。                      地区: 東京都                      前期: 東京厚生年金会館 期日: 平成15年9月18日・19日                      後期: 大橋会館 期日: 平成16年1月13日・14日                      効果・その他: 市町村での地方計画策定・推進・評価にあたり、グループワークや事例検討を交えた実践的な研修を行ったことで、効率的な取り組みへの足がかりとなった。                      * 研究(テーマ: 上記のいずれも該当)                      「地域における子育て支援システムの構築と普及に関する研究」の検討                      モデル地区の充実を図りつつ、子育て支援に取り組んでいる実践者を中心に「周産期からの支援システム」「子育て支援活動の広がり」「支援グループのネットワーク化」をテーマにワークショップを行った。</p>	



健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
16. (社)全国 保健センター連 合会		<p>* 絵本と出会う・親子ふれあい事業 (テーマ:45・46・47・48・49・50・51・55・58) 絵本と媒体に、親子のコミュニケーションを育み、地域の 育児支援ネットワークを広げる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ビデオ「絵本と赤ちゃん」制作</li> <li>2. 東西ブロック別「絵本と出会う・親子ふれあいフォーラム」開催 地区(2地区):埼玉県、愛媛県 東ブロック:大宮ソニックシティ 平成16年2月27日(参加者数225名) 西ブロック:メルパルク松山 平成16年1月23日(参加者数130名)</li> </ol> <p>効果・その他:モデル事業の事例報告により、事業をより具体的に捉えることができた。また多職種間での意見交換は、事業への共通認識を持つ貴重な場となった。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>3. 事業キャンペーン用パンフレット「絵本と出会う」頒布</li> <li>4. 家庭用パンフレット「絵本と赤ちゃん」頒布</li> </ol> <p>※3・4ともに、保健センター、都道府県、図書館、児童館等に頒布 * 出版物等(テーマ:上記のいずれも該当)</p>	
16. (社)全国 保健センター連 合会		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広報誌「Monthly保健センター」による関連記事掲載</li> <li>2. 子育て関係のリーフレット、パンフレット、テキスト、ビデオの頒布</li> <li>3. プレイコーナー備品(育児用遊具)の配分整備 * ホームページによる情報提供(テーマ:上記のいずれも該当)</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全保連ホームページに下記項目を掲載</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国の保健センターのホームページをリンク</li> <li>・市町村保健活動の事例を紹介</li> <li>・「絵本と出会う・親子ふれあい事業」の紹介</li> </ul>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
17. 全国保健師長会	45	<p>45 虐待の発生予防・早期発見・対応・児の保護・支援の推進</p> <p>* 研修会の実施 目的:虐待予防支援体制を考える。 参加人数(対象者):1,052人(保健・医療・福祉・教育関係者) 開催数、方法等:21回 効果、その他:関係者間の課題が共有され、虐待予防における支援体制の整備がはかられた。</p> <p>* 虐待予防ネットワーク会議 目的:虐待早期発見介入のためのチェックリスト表を作成し、関係機関と連携を図り、虐待予防・早期発見・早期支援を効果的に行う。 参加人数(対象者):1,138人(保健・医療・福祉・教育関係者) 開催数、方法:50回 効果、その他:・母子保健の課題が整理された。 ・子育てサポートすくすくガイドの作成 ・関係機関が集まり、情報を共有することで連携が強化され、更に効果的な支援が出来た。 ・虐待の要因をもつハイリスク妊産婦へ早期支援が可能となった。</p>	
17. 全国保健師長会		<p>* 調査研究を実施(地域保健総合推進事業) 研究名:効果的児童虐待予防に関する研究 目的:周産期から乳児期の児童虐待予防支援の実態を明らかにし、保健機関で行う虐待予防を考える。 研究方法:アンケート調査、聞き取り調査 効果、その他:周産期からの虐待予防については、従来からの母子保健事業の中で意識的に取り組まれていた。母子保健事業を通じて全数の育児家庭に関われる機会をもっている保健師が虐待予防の認識を持ち活動することは極めて重要な意味を持つ。周産期から乳児期の虐待予防は医療機関との連携システムの中に養育者の状況や退院後の支援者の有無等、虐待予防活動に必要な情報を把握するための工夫が必要と考える。</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
17. 全国保健師長会	45.46.48.49	<p>45 虐待の発生予防・早期発見・対応・児の保護・支援の推進</p> <p>46 子育てに自信が持てるような支援の推進</p> <p>48 親がゆつくりと気分で子どもと過ごすための支援の推進</p> <p>49 育児について相談できる環境の整備</p> <p>* 相談事業</p> <p>目的: 育児不安を抱える親が育児の不安の解決や親子の関係の改善を目指す。</p> <p>参加人数(対象者): 1,993人(乳幼児)</p> <p>開催数、方法等: 247回</p> <p>効果、その他: ・親子の関係がスムーズになった。 ・子どもの障害の早期発見や予防的な関わりが出来るようになった。</p> <p>・心理面での個別相談により親の対応が変わった。</p> <p>* 子育てひろば</p> <p>目的: 母親の友達づくりのきっかけの場をつくり、安心して子育てが出来る環境を整備し、育児不安の軽減をはかる。</p> <p>参加人数(対象者): 32,527人</p> <p>開催数、方法等: 962回</p> <p>効果、その他: ・母親同志交流がもて育児不安が解消した。</p> <p>・子育て中の不安や悩みの軽減や解消がはかられた。</p> <p>・育児不安の解消を図り、親の心に余裕が出来、子どもの心に安らかな発達を促進することが出来た。</p> <p>45 虐待の発生予防・早期発見・対応・児の保護・支援の推進</p> <p>46 子育てに自信が持てるような支援の推進</p>	
17. 全国保健師長会		<p>49 育児について相談できる環境の整備</p> <p>* 家庭訪問</p> <p>目的: 健診未受診者やハイリスク児に対して育児不安の軽減に努める。</p> <p>参加人数(対象者): 2285人</p> <p>開催数・方法等:</p> <p>効果、その他: 育児不安の軽減に努めた。</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
17. 全国保健師長会	49.53.	<p>53 周産期医療施設から退院したハイリスク児へのフォロー体制の確立                      * ハイリスク妊産婦等支援連絡会議                      目的:妊娠出産育児の過程におけるハイリスク児を早期から継続して支援ができる体制の充実を図る。                      参加人数(対象者):45人(医療機関 市町村 保健所)                      開催数・方法等:3回                      効果・その他:出産後の育児支援も視点においた。妊娠中から継続支援の充実を図る体制の確認が出来、養育困難が予測される事例の早期把握・対応にもつながることが期待される。</p> <p>49 育児について相談できる環境の整備                      * 母子保健組織の育成                      目的:会員が相互連絡と共通の問題を把握し、解決にむけて努力すると共に組織の育成強化をはかる。                      参加人数(対象者):一般                      開催数・方法等:実態調査 670人 会議 6回 180人                      効果、その他:会員が家庭を中心に地域住民をも巻き込んだ健康づくり活動を進めている。このような活動は育児不安の予防には効果的である。                      * 育児支援ネットワーク                      目的:医療機関、保健所、福祉事務所の連携を強化し、身体的、家庭的、社会的に危機的な母子を迅速に支援するためのネットワークを構築する。                      参加人数(対象者):547人                      開催数、方法等:15回(病院・保健所、福祉事務所)                      効果、その他:母子支援に関してお互いに情報を共有し、理解が深まった。</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
17. 全国保健師長会	46. 子育てに自信が持てるような支援の推進		<p>46. 子育てに自信が持てるような支援の推進</p> <p>* 赤ちゃんを含め、子どもを抱っこ仕方など日常の赤ちゃんとの関わり方をわかりやすく啓発する媒体を作成し、広く周知する。</p> <p>目的: 子育ての経験の少ない親が増加していることから、毎日の生活の場面で赤ちゃんに触れあうことの大切さや楽しさを伝えるとともに、注意すべき点を盛り込んだ(ゆさぶられっこ症候群など)などについてPRする。</p> <p>方法: 啓発するための効果的な媒体の作成 都道府県支部が中心となり、相談事業などを開催し配布する。</p> <p>* 赤ちゃんの何でも相談(仮称)の開催</p> <p>目的: 子育てに関する相談窓口を開設し、子育てに関する不安を抱える親の相談に応じることにより、子育てに自信をもつことができるよう支援する。</p> <p>方法: 都道府県支部単位で開催</p>
20. (社)日本医師会	49. ①病後児保育(乳幼児健康支援一時預かり事業)の推進	<p>49. 育児について相談できる環境の整備</p> <p>小冊子「出産前小児保健指導(プレネイタル・ビジット)事業Q&amp;A」作成 作成部数: 3000部 配布先: 都道府県医師会・郡市区医師会等</p> <p>①病後児保育の推進</p> <p>小冊子「乳幼児健康支援一時預かり事業Q&amp;A」作成 作成部数: 3000部 配布先: 都道府県医師会・郡市区医師会等</p>	<p>49. 育児について相談できる環境の整備</p> <p>出産前小児保健指導(プレネイタル・ビジット)事業の推進</p> <p>①病後児保育(乳幼児健康支援一時預かり事業)の推進</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
21. (社)日本 栄養士会	46.子育てに自信が持てるような支援の推進 49.育児について相談できる環境の整備 60.栄養・食生活の改善	46.子育てに自信が持てるような支援の推進 49.育児について相談できる環境の整備 60.栄養・食生活の改善 *「子どもの食事・親子連続講座」(3回連続講座)を実施 目的:食べ物を大切にすることを育むと同時に、食の重要性について親子で認識できる機会を設け、正しい食習慣形成や健全な親子関係への支援を行う。 参加対象者:3歳～就学前のお子さんとその保護者約20組 開催数:北海道・埼玉県・兵庫県・岡山県・高知県にて各々3回連続講座。 開催内容:親子簡単クッキング、食教育、食事相談コーナー 効果:食の楽しさと食の大切さを理解していただくことができた。親子間や同年代の子どもとその保護者とが交流できる機会となり、食事相談も気軽に実施できた。 なお、保育所を利用したことにより、協力を得た保育所職員にも食に対する理解が深められ、さらに、地域の方に保育所を知ってもらうことができ、地域に密着した子育て支援活動を推進するための一つの足がかりとなった。	46.子育てに自信が持てるような支援の推進 49.育児について相談できる環境の整備 60.栄養・食生活の改善 *「子どもの食事・親子連続講座」(3回連続講座)を実施 目的:平成15年度に引き続き、食べ物を大切にすることを育むと同時に食の重要性について親子で認識できる機会を設け、正しい食習慣形成や健全な親子関係への支援を行う。 参加対象者:3歳～就学前のお子さんとその保護者約20組 開催数:青森県・富山県・石川県・長野県・三重県・滋賀県・奈良県・沖縄県にて各々3回連続講座。 開催内容:親子簡単クッキング、食教育、食事相談コーナー
21. (社)日本 栄養士会		*「児童福祉施設におけるクッキング講座」を実施 目的:摂取不足になりがちな栄養素(カルシウム等)の必要性を意識づける機会を設け、健康に役立つ食事づくりの向上を目指す。 参加対象者:児童福祉施設等に勤務している給食担当職員および指導員等 開催数:宮城県・栃木県・神奈川県・福井県・長野県・岐阜県・島根県・広島県・香川県・宮崎県にて各2回ずつ実施。 開催内容:スキムミルクを使用した調理実習と「食育」に関する講演。 効果:新メニューの学習や調理技術等、活用の幅をひろげられる機会となった。また、「食育」に関する各種最新情報の習得と他施設の職員や他職種との情報交換により、「食育」の大切さを相互に理解することができた。	*「児童福祉施設におけるクッキング講座」を実施 目的:平成15年度に引き続き、摂取不足の栄養素(カルシウム等)の必要性を意識づける機会を設け、健康に役立つ食事づくりの向上を目指す。 参加対象者:児童福祉施設等に勤務している給食担当職員および指導員等 開催数:北海道・青森県・岩手県・新潟県・山梨県・三重県・滋賀県・兵庫県・奈良県・岡山県・山口県・徳島県・福岡県・大分県・沖縄県にて各2回ずつ実施。 開催内容:スキムミルクを使用した調理実習と「食育」に関する講演を行う。 *「食育リーフレット」を活用した食育

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
21. (社)日本 栄養士会		<p>* 「児童福祉担当栄養士研修会」を実施                      目的: 栄養士の専門性の向上を図り、子どもの栄養管理、多様化する保育への対応、地域の子育て支援等への参画など、わが国の児童福祉の発展向上に寄与することを目的とする。                      参加対象者: 児童福祉施設勤務管理栄養士・栄養士、市町村児童福祉行政担当管理栄養士・栄養士                      開催場所: 東京会場(254名)・大阪会場(240名)                      開催内容: 「食育」に関する講演と事例報告。                      効果: 乳幼児期からの「食育」の必要性を理解し、保育所や地域でのネットワークづくり、「食育」活動の取り組みの方策を学ぶことができた。</p> <p>* 「食育リーフレット」を活用した食育                      目的: 食育リーフレットとアンケートを活用し、その結果から家庭の食事の様子・親子関係を把握して、次の指導に反映させる。                      参加対象者: 保育所あるいは地域の保護者                      配布方法: 講演会、懇談会、調理実習、行事等の食教育の教材として使用。                      総配布枚数: 7402枚(希望者)                      配布方法: 講演会、懇談会、調理実習、行事等の食教育の教材として使用。                      効果: リーフレットを活用することにより、食育の導入をスムーズにすることができた。家族で食事をする大切さを伝え、子ども・家族の健康について考えるきっかけとなり、保護者の意識の変化がみられた。</p>	<p>* 新たな「食育リーフレット」の作成と頒布                      目的: 食育リーフレットとアンケートを活用し、その結果から家庭の食事の様子・親子関係を把握して、次の指導に反映させる。                      参加対象者: 保育所あるいは地域の保護者                      配布方法: 講演会、懇談会、調理実習、行事等の食教育の教材として使用。                      * 保育所栄養士業務マニュアルの作成                      目的: 保育所栄養士が円滑かつ適切な栄養管理を行うためのマニュアルを作成し、適切な業務遂行の一助とする。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
21. (社)日本 栄養士会		<p>* 保育所栄養士業務の実態調査</p> <p>目的: 超少子化時代を迎え社会環境が激変する中で、食事を通した子どもの健やかな育成や子育て支援が必要になっている。さらに「食育」に関心が高まっている中、保育所における栄養業務の実態や食育の実践状況を把握し、保育所の栄養管理業務を明確化し、その充実を図ることを目的に、「保育所栄養士業務の実態調査(基礎・個別)」を実施する。</p> <p>〈基礎調査〉 対象者: 保育所管理栄養士・栄養士(会員・非会員を含む) 5,162名 調査方法: 往復はがきによる質問調査 実施期間: 平成15年9月～10月</p> <p>〈個別調査〉 対象者: 基礎調査において、年間食育計画を「あり」と回答した481名 調査方法: 質問事項のプレテストを行い、調査内容の妥当性と問題点の抽出を行い、アンケート調査を実施 実施期間: 平成15年12月～平成16年1月 効果: 保育所における栄養管理業務の状況が明確化されたことにより、栄養管理業務を確立するとともに、適切な栄養管理業務の展開を図る資料となった。</p> <p>* 保育所栄養士業務マニュアルの作成</p> <p>目的: 保育所栄養士が円滑かつ適切な栄養管理業務を行うためのマニュアルを作成し、適切な業務遂行の一助とする。</p> <p>方法: 保育所栄養士実態調査で得られた有効事例を活用し、また、会員からの意見や資料をもとに実践事例や各種帳簿等を網羅した内容のマニュアル作成を進めている。</p>	



健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22. (社)日本 家族計画協会	44.45.46.47.48.49.50.51.52.54.55.58	<p>子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減</p> <p>44.45.46.47.48.49.50.51.52.54.55.58.機関誌『家族と健康』を通して、「健やか親子21」関連記事を積極的に取り上げる。</p> <p>第600号 平成16年3月1日発行 今月のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●若者たちに聞かれた「クローバー・ピアルーム」</li> <li>●三人の子を死産、数年後に正確な診断が確定</li> <li>●本会活動、いつの時代もヒューマンな立場で</li> <li>●中絶防止対策の推進に経口避妊薬が</li> <li>●十代の中絶が減った(1)</li> </ul> <p>第599号 平成16年2月1日発行 今月のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●平成16年度母子保健関係予算案の概要</li> <li>●娘のいとこ婚に強く反対する父親</li> <li>●若者の心をつかみ思春期保健の重要性を彼ら若者に伝えたい</li> <li>●「瞳を閉じて」～Looking For My Mind～</li> <li>●子どもの心と身体の健やかな成長を願い</li> </ul>	<p>子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減</p> <p>44.45.46.47.48.49.50.51.52.54.55.58.機関誌『家族と健康』を通して、「健やか親子21」関連記事を積極的に取り上げる。</p>

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）**  
**-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-**

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22. (社)日本 家族計画協会		<p>第598号 平成16年1月1日発行            今月のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●生涯健康都市の実現をめざし様々なヘルス事業</li> <li>●二重いとこ婚ー遺伝子が重なり合い</li> <li>●「生きる力」に大切な親子のコミュニケーション</li> <li>●ウーマンズヘルスパートナー・コールセンター</li> <li>●平成16年度セミナー・研修会のご案内</li> <li>●地域が積極的に取り組み児童の虐待予防！</li> </ul> <p>第597号 平成15年12月1日発行            今月のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●平成15年母子保健・家族計画全国大会表彰者</li> <li>●知る幸せもあり知らない幸せもある</li> <li>●男女共同参画社会に向けてリプロ・ヘルスの実現！</li> <li>●イラクで急増する闇中絶と妊産婦死亡</li> <li>●きらめくいのち・未来につながる保健福祉戦略</li> </ul> <p>第596号 平成15年11月1日発行            今月のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●望まない妊娠を防ぎSTIを予防するために</li> <li>●ターナー症、頻度が高く見逃されることも多い</li> <li>●人間医療学の確立病感に目を向けた医療をめざし</li> <li>●子育て支援、親子のきずなを取り戻し</li> <li>●思春期の若者への健康支援を訴える</li> <li>●いまどきの思春期(16)</li> </ul>	

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）**  
**-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-**

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22. (社)日本 家族計画協会		<p>第595号 平成15年10月1日発行            今月のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●平成16年度母子保健関係予算概算要求の概要</li> <li>●ターナー症、頻度が高く見逃されることも多い(上)</li> <li>●性の健康管理はほうっておいては身につかない!</li> <li>●お母さん自身も癒されることが必要</li> <li>●上海の人口・家族計画専門家、大阪を事業視察</li> <li>●いまどきの思春期(15)</li> </ul> <p>第594号 平成15年9月1日発行            今月のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●保健所と学校が連携し生徒の防煙教育</li> <li>●家族には必要なときに必要な情報を(下)</li> <li>●14座制覇! 目標に向かい生活の全てを傾けて</li> <li>●間質性膀胱炎、知識を深めて適切な治療を</li> <li>●いまどきの思春期(14)</li> </ul> <p>第593号 平成15年8月1日発行            今月のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「主体的な行動変容プログラム開発」の成果を発表</li> <li>●家族には必要なときに必要な情報を(上)</li> <li>●思春期のセクシャル・ヘルス推進をめざし</li> <li>●生徒自らが「性と生」を仲間に伝えてあげたいと</li> <li>●いまどきの思春期(13)</li> </ul>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22. (社)日本 家族計画協会		<p>第592号 平成15年7月1日発行 今月のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●にに対し充実したリプロ・ヘルスサービス</li> <li>●妊娠・出産、75%の確率に期待し(下)</li> <li>●リプロ・ヘルスセンター二〇〇二年度の活動報告</li> <li>●性と生殖に関する生涯の健康支援を訴え</li> <li>●高校生の自己決定力・問題解決能力を引き出し</li> <li>●いまどきの思春期(12)</li> </ul> <p>第591号 平成15年6月1日発行 今月のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大切な命～生まれる前の自分探し</li> <li>●妊娠・出産、75%の確率に期待し(上)</li> <li>●教えないことより教えることの方が効果的</li> <li>●小児事故予防に向けた地域介入プログラム</li> <li>●いまどきの思春期(11)</li> </ul> <p>第590号 平成15年5月1日発行 今月のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●インドネシアに根づくインテグレーション</li> <li>●責任ある性行動！ 普段からの親と子の会話</li> <li>●紙芝居による健康教育、中国の少数民族に</li> <li>●高校生の月経教育で健康意識と自尊意識を高め</li> <li>●いまどきの思春期(10)</li> </ul>	
22. (社)日本 家族計画協会		<p>第589号 平成15年4月1日発行 今月のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●正しい保健知識で閉経期の健康管理</li> <li>●聴覚障害者からの相談～健常児は育てられない</li> <li>●Dual Protection—望まない妊娠の防止と性感染症予防への取り組み</li> <li>●ハンディを持つ子にも健常児と共通の内面世界</li> <li>●発達に配慮が必要な子どもの保育支援</li> <li>●いまどきの思春期(9)</li> </ul>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
24. (社)日本看護協会	45.46.48.49.	<p>45.虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進</p> <p>1. 看護職者間の連携促進とネットワークづくり</p> <p>1) 第2回子ども虐待予防対策交流会の開催                      (目的) 子ども虐待対策における看護職の連携促進                      (内容) 日時: 平成16年2月7日                      場所: 家の光会館(東京 飯田橋)                      対象者: 医療・保健・福祉の現場で子ども虐待対策に取り組む看護職200名                      参加者: 176名</p> <p>2) 子どもの健康づくりにおける地域・学校保健連携支援事業(厚生労働省委託・先駆的保健活動交流推進事業)</p> <p>① 子どもの虐待予防ネットワークの構築(滋賀県彦根市)                      (目的) 子どもの虐待に関係する保健・医療・福祉・教育分野の機関と住民が集まって、虐待予防のネットワークに共同参画することによって、地域セイフティーネットワークの構築を目的とする。                      (内容) 学校と地域の連携に関する活動評価                      ・子ども虐待対応マニュアルの作成                      ・地域住民を対象にした子育てシンポジウムの実施                      ・子どもと大人を対象にしたモデル地区での「こころとからだを守るワークショップ」の実施</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
24. (社)日本看護協会		3)「まちの保健室」事業の推進 ①「いつでも どこでも みんなで子育て」わが町にしなり子育てネットを拠点とした虐待0のまちづくり(大阪府) (内容)・子育てに苦しむ母親への心理的・社会的状況調査および虐待防止方策の検討 ・「虐待ハイリスク」の母親を対象とする看護職によるエンパワメントの実施 ・官民協働の子育て支援ネットワーク機能の活用による虐待防止 46.子育てに自信が持てるような支援の推進 1. 子育て支援と看護職者の役割(看護教育・研究センター／清瀬・神戸) (目的)現代社会における子育ての現状と子どもの虐待の背景を理解し、子育て支援における看護職の役割を考える。 (内容)・現代社会における子育ての現状 ・子どもの虐待の現状と家族支援 ・母子保健対策 ・看護職に期待される役割 ・子育て支援に関する連携の実際 (日時)平成15年7月17日～18日<2日間>(神戸)参加者83名 平成16年1月29日～30日<2日間>(清瀬)参加者79名	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
24. (社)日本看護協会		<p>48.親がゆったりした気分で子どもと過ごすための支援の推進</p> <p>1. 子どもと家族への看護・支援（神戸研修センター）                      (目的)現代の子どもに関する社会的現象を理解し、入院生活を送る子どもとその家族への看護の役割を考える。                      (内容)・小児看護における家族支援(その意義と課題)                      ・子どもの成長発達とQOL                      ・小児疾患と治療の現状                      ・看護者と療育者の役割機能                      (日時)平成15年11月17日～18日 &lt;2日間&gt;(神戸)参加者158名</p> <p>49.育児について相談できる環境の整備</p> <p>1.「まちの保健室」事業の推進                      1)多世代がつどい支えあう「まちの保健室」事業－女性の健康づくり支援をめざして                      (三重県)                      (目的)多世代(特に女性)を対象にした地域密着型の健康相談作り                      (内容)・子育て相談・支援                      ・子育て中の親や高校生によるコミュニティ・ミーティング</p>	
25. 日本公衆衛生学会	44.45.46.47.児童虐待防止に関連した取り組み		第63回総会(平成16年10月27日～29日、松江市)において、「児童虐待」をテーマとした特別行事(教育講演など)を予定。
32. (社)日本小児科学会	53.59.60.61.	<p>53.周産期医療施設から退院したハイリスク児へのフォロー体制の確立                      新生児聴覚スクリーニングに関する見解を発表した(日本小児科学会ホームページならびに日児誌2003;107:1064-65)。</p> <p>59.親子の心の問題に対応できる技術を持った小児科医の確保・養成                      (1)パンフレット「成長曲線からみた摂食障害、ネグレクト、肥満の早期発見法について」を作成した。                      (2)上記パンフレットを基に、養護教諭、保育関係者との連携を深めると同時に、子どもの心の健康問題に関する若手小児科医師のレベルアップを目指した活動の一環としてフォーラム「学校保健・心の問題フォーラム 身長・体重測定が教えてくれるもの」を開催した。                      日時:平成16年3月28日                      場所:東京慈恵会医科大学講堂</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
33. 日本小児看護学会	53	<p>53.周産期医療施設から退院したハイリスク児へのフォロー体制の確立                      &lt;地方会の開催&gt;                      目的:小児医療・看護の質の向上のための啓蒙を目的に、全国各地で年1・2回地方会を開催する。                      参加者:臨床看護師を中心に保健師・助産師など約100名                      開催状況:「在宅医療を支える」というテーマの講演と、「NICU退院児の在宅ケアと地域における協働」のシンポジウムを、中四国地域で開催した。                      結果:NICU退院児を地域で支える方法として、モデル事業での研究結果に基づいた報告を行った。参加者は退院後のフォローや小児訪問看護の必要性について認識し、現在の訪問看護ステーションの方向性やコーディネーターの役割などの課題が明らかとなり、今後のシステム作りの検討に繋がった。</p>	
34. 日本小児救急医学会	44.45.59.	<p>44.虐待による死亡の防止                      45.虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護、支援の推進                      59.親子の心の問題に対応できる技術を持った小児科医の確保・養成                      * 小児救急医学会学術集会で多数の一般演題口頭発表                      目的(テーマ):虐待の現状と小児科医の役割                      参加人数(対象者):約400名(小児医療関係者)                      開催等:1回(日本小児救急医学会学術集会)                      埼玉県さいたま市で、平成15年6月21・22日                      効果、その他:地域で様々な試みが行われていることが発表され、それぞれに刺激を受けていた。また、教育講演でも取り上げられるなど、小児救急医療現場での虐待発見の重要性を啓蒙できた。</p>	<p>31.32.33.35.39.44.45.59.                      子どものメンタルケアへの小児科医の関わり                      第18回日本小児救急医学会学術集会とその市民公開講座において、平成16年6月17日18日19日、石川県金沢市で開催予定                      一般講演広く市民に子ども達の健全育成の重要性を啓蒙する予定である                      子どものメンタルケアへの小児科医の関わり                      上記学会にて、招聘講演を行い、慶応大小児科の渡辺久子氏に2時間の講演を御願している</p>



健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
35. (社団)日本小児保健協会	46.48.49.54.55.59.	<p>推進協議会代表幹事団体として他の幹事団体・参加団体と協力して活動を行っている。</p> <p>1. 健やか親子21 第4課題 ワークショップ 地域における子育て支援システムの構築と普及 平成15年11月22-23日 こどもの城研修室 参加:28名(地域で実際に活動している保健師、医師、保育士、臨床心理士、市町村職員、NPO,ボランティアなど)</p> <p>① 周産期からの支援システムを考える ② 子育て支援活動の広がりを考える ③ 支援グループのネットワーク化 子育て支援システム構築のガイドブックの作成に役立つ。</p> <p>2. 平成15年度健やか親子21公開シンポジウムへの参加 平成16年2月24日 労働スクエア東京 ホール・会議室 第4課題:子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減 育児支援のゼロ次予防とコミュニティーデベロプメントシンポジスト4名 参加者:200名 ワークショップ報告「周産期からの支援システムを考える」 マスメディアから子どもを守る-NPO活動 早期教育の弊害 保健センター「ヤンママの会」 保育所の子育て支援 活発な意見交換がおこなわれた。地域の支援システムの構築に寄与した。</p>	<p>46.48.49.54.55.59.</p> <p>第4課題 推進協議会代表幹事団体として他の幹事団体・参加団体と協力して活動を行なう予定である。また活動の骨子は厚生科学研究「地域における子育て支援システムの構築と普及に関する研究」(山口班)と連携しておこなう予定である。</p> <p>1. 健やか親子21 第4課題推進協議会の開催:年2回予定 2. 支援システム構築のための「ガイドブック」の作成 3. モデル地区の設定と普及:久留米聖マリア病院周産期センター・筑後地区支援システム、あきるの市の保育所、民生委員参加のコミュニティーデベロプメントなど 4. 健やか親子21 平成16年度公開シンポジウムへの参加 5. 課題に関する講演活動</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
35. (社団)日本小児保健協会		<p>3. 第4課題 推進協議会・「地域における子育て支援システムの構築と普及に冠する研究」班合同会議並びに打ち合わせ会            参加者: 幹事団体並びに参加団体、学識経験者など            1) 平成15年5月26日 : 15年度活動の打ち合わせ・データベース作成            保健センター連合会会議室・子ども家庭総合研究所            参加: 幹事並びに関係者 5名            2) 15年10月20日: マークショップ打ち合わせ            全国保健センター連合会: 参加者: 6名            3) 平成16年2月24日10:30-12時            労働スクエア東京504会議室: 参加者35名            各団体の活動状況と今後の活動について討議をおこなった。            4. 支部活動; 46都道府県支部における日本小児保健地方会においてこのための種々な講演や活動をおこなっている。</p> <p>平成15年 講演活動(前川喜平)            1. 小児科医からのメッセージ初めてママパパになる方へ。            清新町保健相談所、平成15年2月4日            参加者: 50名 妊婦並びに夫            2. 乳幼児健診の役割とポイントについて            第4回静岡県医師会母子保健講習会講演、静岡県医師会館、平成15年2月8日            参加者: 医師会会員: 150名            3. チャイルドヘルスプロフェッショナルの役割。            第9回日本小児歯科学会核術集会講演、東京医科歯科大学歯学部特別講堂            平成15年2月11日 参加者: 小児歯科医師、80名</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
35. (社団)日本小児保健協会		<p>4. 子どもの心と健康。 第2回奈良子ども健康フォーラム講演 奈良県民分化会館ホール、平成15年3月29日 参加者:160名 医師、保健師</p> <p>5. こどもの心の発達支援の為に、市町村保健師に望むこと 平成15年度茨城県市町村保健婦連絡協議会専門研修会講演 茨城県健康科学センター大会議室 平成15年6月9日 参加者:250名 保健師</p> <p>6. 子どもの発達。 すくすく子育て研究会「健やか親子21」参加記念講演会 仙台市情報・産業プラザ6階セミナーホール。 平成15年6月22日 参加者 50名 保育士、小児科医</p> <p>7. 親御さんが子どもとのかかわりに自信をもてるような相談面接の進め方 江戸川区教育相談研修会、グリーンパレス4階会議室 平成15年6月24日 参加者:50名 教育相談所職員</p> <p>8. 乳幼児保健の今後の動向ー乳幼児健診を中心として。 平成15年度兵庫県乳幼児保健研修会講演 兵庫県医師会館講堂、平成15年6月28日 医師会会員 250名</p> <p>9. 乳幼児の身体と心の発達の見方とその支援について 平成15年度東京都第3回母子保健研修会講演、東京都議会議事堂1階都民ホール 平成15年8月26日 参加者:保健師 240名</p> <p>10. 発達の道すじと乳幼児健診 第31回 母子保健夏季セミナーAコース「乳幼児健診と保健指導」講演 平成15年6月24日 日本子ども家庭総合研究所4階 研修室 参加者:80名(保健婦、助産師、保育士)</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
35. (社団)日本小児保健協会		<p>11. 発達の道すじと乳幼児健診 第31回 母子保健夏季セミナーBコース「乳幼児保健」講演 平成15年7月15日 日本子ども家庭総合研究所4階研修室 参加者: 130名(保健師、助産師、保育士)</p> <p>12. 現在に求められる子育て支援のあり方 平成15年度愛媛県母子保健指導者研修会講演、愛媛県看護研修センター 平成15年9月10日 参加者: 180名、保健師、助産師、保育士</p> <p>13. これからの乳幼児健診のありかたー子育て支援につながる健診の実際 横須賀市厚生会館第1研修室 平成15年9月8日 参加者: 48名(保健師、助産師)</p> <p>14. 育つ、育てる子どもの心。 愛育幼稚園講演、平成15年9月19日 参加者: 60名(幼稚園園児父兄)</p> <p>15. 少子高齢化社会における小児保健のあり方 平成15年度母子保健研修会・福岡県小児保健研究会講演 久留米医師会館大ホール、平成15年10月25日 参加者: 180名(保健師、小児科医、臨床心理)</p> <p>16. これからの乳幼児健診 平成15年度母子保健専門指導員研修会、子ども家庭総合研究所4階研修室 平成15年10月7日 参加者: 80名(保健師、保育士)</p> <p>17. 子育て支援につながる健診の実際2. 横須賀市保健師・助産師研修会 県立大学大会議室、平成15年10月31日 参加者 45名(保健師、助産師)</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
35. (社団)日本小児保健協会		<p>18. これからの小児保健の対応 日本小児保健学会50回記念講演、第50回日本小児保健学会、 鹿児島県民分化センター、平成15年11つき14日 参加者:800名(小児科医、保健師など小児保健学会会員)</p> <p>19. 健やか親子21. 日本大学松戸歯学部講演、平成15年12月11日 参加者:35名 小児歯科医、医師</p> <p>20. これからママパパになる方へ。子育て応援講演会、 江戸川区清新町健康サポートセンター、平成16年1月22日 参加者:50名(妊婦、夫)</p> <p>21. 外来での母子相談。横須賀・三浦小児医会・横須賀市医師会学術講演会講演 セントラルホテル「サファイア」16年2月3日 参加者:40名(小児科医、看護婦)</p> <p>22. これからの乳幼児健診の在り方。平成15年度福岡県母子保健業務従事者研修会 福岡県中小企業振興センター3階会議室、平成16年3月8日 参加者:85名(保健師、保育士)</p> <p>著書 1. 前川喜平著:乳児健診の神経学的発達チェック法 改訂第6版、南山堂、2003</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
37. (社)日本助産師会	44.45.47.48.49.50.52.	<p>44)虐待による死亡の防止, 45)虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進, 47)子どもを虐待していると思う親への支援の強化, 48)親がゆったりとした気分で子どもと過ごすための支援の推進, 49)育児について相談できる環境の整備, 50)父親が育児に参加できる環境の整備, 52)母乳育児の推進に対して</p> <p>(1)47支部における「子育て・女性健康支援センター」における無料電話相談などの相談事業を実施した。70,901件の相談があった。</p> <p>(2)産後ケア事業の推進 受諾してくれる市町村を増加するための要望活動を実施した。</p> <p>(3)継続母子訪問モデル事業(※) 生後2ヵ月以内に同じ助産師が5回継続的に訪問する。5地区、延175事例を訪問した。</p> <p>(4)相談員育成のための研修会の開催</p> <p>①「母子訪問指導者研修会」を2地区(東京・大阪)で開催し、合計184名の参加があった。</p> <p>②「乳幼児虐待防止指導研修会」の開催(大阪)し、25名受講した。</p> <p>③母子訪問指導員への教育のための教材ビデオや「助産師のための子ども虐待防止のための実践マニュアル」、「継続母子訪問モデル事業に関する報告書」を作成し、支部をはじめ関連機関等240ヶ所に配布した。(※)</p>	<p>44)虐待による死亡の防止, 45)虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進, 47)子どもを虐待していると思う親への支援の強化, 48)親がゆったりとした気分で子どもと過ごすための支援の推進, 49)育児について相談できる環境の整備, 50)父親が育児に参加できる環境の整備, 52)母乳育児の推進に対して</p> <p>(1)47支部における「子育て・女性健康支援センター」における無料電話相談などの相談事業を実施する。</p> <p>(2)産後ケア事業の推進 受諾してくれる市町村を増加するための要望活動を実施する。</p> <p>(3)相談員育成のための研修会の開催</p> <p>①「母子訪問指導者研修会」を2地区(東京・大阪)で開催する。</p> <p>②「乳幼児虐待防止指導研修会」の開催(大阪)する。</p> <p>③母子訪問指導員への教育のための「母子訪問指導マニュアル」を作成し、その普及(有料)を図る。</p> <p>(4)子育て支援団体と共「子育て支援」のイベントに参加 平成16年11月3日の「いいお産の日」等に参加する。</p> <p>(5)「子育て・女性健康支援センター」活動の評価に関する検討を行う。(※)</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
37. (社)日本助産師会		<p>(5)子育て支援団体と共「子育て支援」のイベントに参加 平成15年11月3日の「いいお産の日」等に参加し、パネルの展示等を行った。</p> <p>49)育児について相談できる環境の整備に対して (1)47支部における「子育て・女性健康支援センター」における無料電話相談等の相談事業を実施した。</p> <p>50)父親が育児に参加できる環境の整備に対して (1)全国の助産所・病院等における両親学級の開催、立会い出産の推奨を行った。</p> <p>52)母乳育児の推進に対して (1)47支部における「子育て・女性健康支援センター」における無料電話相談事業の実施。 (2)「乳房ケア」の研修会を2回開催し(東京・大阪)、116名の参加があった。</p> <p>(※)平成15年度独立行政法人福祉医療機構「子育て支援基金」(一般分)助成事業</p>	<p>49)育児について相談できる環境の整備に対して (1)47支部における「子育て・女性健康支援センター」における無料電話相談等の相談事業を実施する。</p> <p>50)父親が育児に参加できる環境の整備に対して (1)全国の助産所・病院等における両親学級の開催、立会い出産の推奨を行う。</p> <p>52)母乳育児の推進に対して (1)47支部における「子育て・女性健康支援センター」における無料電話相談事業の実施。 (2)「乳房ケア」の研修会を2回開催し(東京・大阪)、指導者の育成を図る。</p> <p>(※)平成16年度独立行政法人福祉医療機構「子育て支援基金」(一般分)助成事業</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
39. 日本赤十字社	46.49.	<p>運営する児童福祉施設において、以下の子育て支援事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（乳児院 8施設）</li> <li>・ デイケア 2施設</li> <li>・ ショートステイ 4施設</li> <li>・ 育児体験教室 4施設</li> <li>・ 育児相談 4施設</li> <li>・ 乳幼児健康支援一時預かり 5施設</li> <li>・ 赤十字幼児安全法講習 5施設</li> <li>（保育所 3施設）</li> <li>・ 一時的保育事業 1施設</li> <li>・ 保育相談 1施設</li> <li>・ 体験保育 1施設</li> <li>・ 赤十字幼児安全法講習 2施設</li> <li>（児童養護施設）</li> <li>・ 育児相談 1施設</li> </ul> <p>このほか、松本赤十字乳児院において外国人母親支援事業として日本語教室を開催している。秋田赤十字乳児院においては乳幼児夜間ほっとダイヤルを開設するなど地域の実情に応じた子育て支援を行っている。</p> <p>なお、赤十字の講習事業の1つである幼児安全法の開催を促進するため、すべての児童福祉施設に心肺蘇生法訓練人形（乳児及び幼児用）の整備を行い、地域の子育て支援の一助となるよう努めた。</p>	<p>運営する児童福祉施設において、以下の子育て支援事業を実施する予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（乳児院 8施設）</li> <li>・ デイケア 2施設</li> <li>・ ショートステイ 5施設</li> <li>・ 育児体験教室 5施設</li> <li>・ 育児相談 4施設</li> <li>・ 乳幼児健康支援一時預かり 5施設</li> <li>・ 赤十字幼児安全法講習 7施設</li> <li>（保育所 3施設）</li> <li>・ 一時的保育事業 1施設</li> <li>・ 保育相談 1施設</li> <li>・ 体験保育 1施設</li> <li>・ 赤十字幼児安全法講習 2施設</li> <li>（児童養護施設）</li> <li>・ 育児相談 1施設</li> </ul> <p>平成16年度は地域の子育て支援活動に取り組む児童福祉施設に対して資金援助を行うため「児童福祉施設機能強化交付金制度」を創設し、本格的な活動に着手する。</p> <p>また、15年度に引き続き、各児童福祉施設が保持している、子育てに関するノウハウを活用して各種事業への取り組みを積極的に推進し、地域の養育能力の向上を図るよう努める。</p>



健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
40. 日本タッチケア研究会	タッチケアの指導者の育成、タッチケアの科学的基礎研究、タッチケアの普及・啓蒙（成果として、46・48・58を推進することを目指し、50・51の側面からの支援とする）	≪タッチケアの指導者の育成≫ ・第9回タッチケア指導者講習会の開催(4/6 東京 2部構成で計123名受講) ・第10回タッチケア指導者講習会の開催(12/6 沖縄 2部構成で計109名受講) ・関西医科大学附属病院での講習会(6/14 大阪 計29名受講) ≪タッチケアの科学的基礎研究≫ ・タッチケアの普及啓蒙に関する全国各地で行なわれている草の根的活動に対する支援(10件実施) ≪タッチケアの普及・啓蒙≫ ・会員(12/31現在797名)を主な対象に、活動の報告、啓発記事、投稿記事等を掲載したニュースレターTouch Care Updateを季刊で発行実施 ・第106回日本小児科学会展示会(4/25～27福岡)出展実施 ・第50回日本小児保健学会展示会(11/13～15鹿児島)出展実施・協賛	≪タッチケアの指導者の育成≫ 指導者講習会は、受講希望の多い関東・関西地区で開催予定。また、第7回カンガルーケアミーティングとのジョイントにより福岡で開催。 ・第11回タッチケア指導者講習会の開催(3/26 福岡 2部構成で計144名受講) ・第12回タッチケア指導者講習会の開催予定(7/17 大阪 2部構成で計100名受講予定) ・第13回タッチケア指導者講習会の開催予定(10/2 東京 2部構成で計100名受講予定) ≪タッチケアの科学的基礎研究≫ オイルを使用したタッチケア実施の際の安全性、有用性に関する基礎研究のプロトコルの検討、作成、実施 ≪タッチケアの普及・啓蒙≫ ・ニュースレターTouch Care Updateの継続発行(季刊)予定 ・健常児向けマニュアルの改訂版作成予定 ・タッチケアに関する書籍作成開始予定

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
42. (社)日本 保育協会	49. 育児について相談できる環境の整備	<p>49 育児について相談できる環境の整備</p> <p>○育児電話相談「ママさん110番」の運営 相談日 月～金 延相談人数 3,750人</p> <p>○保育士等を対象とした研修会を実施 ・地域子育て支援センター担当者研修会A型(国庫補助事業)</p> <p>目的:保育所が地域子育て支援センターとしての機能を果たすために必要な研修を行う。 参加者:386名 開催日:7月29日～8月1日 開催地:東京都 方法等:厚生労働省との共同主催。全国を対象。 ・地域子育て支援センター担当者研修会B型(国庫補助事業)</p> <p>目的:保育所が地域子育て支援センターとしての機能を果たすために必要な研修を行う。 参加者:193名 開催日:12月2日～5日 開催地:東京都 方法等:厚生労働省との共同主催。全国を対象。 ・保育所保育・保健推進セミナー(日本財団助成事業)</p> <p>目的:保育所の小児保健への取組みの向上に必要な研修を行う。 参加者:東京 320名 大阪 305名 開催日:東京 12月13～14日 大阪 2月28～29日 開催地:東京都、大阪府(各1回) 方法等:全国を対象</p>	<p>49 育児について相談できる環境の整備</p> <p>○育児電話相談「ママさん110番」の運営</p> <p>○保育士等を対象とした研修会を継続実施 ・地域子育て支援センター担当者研修会A型(国庫補助事業)</p> <p>・地域子育て支援センター担当者研修会B型(国庫補助事業)</p> <p>・保育所保育・保健推進セミナー(日本財団助成事業) 2回</p> <p>・保育所子育て相談推進セミナー(日本財団助成事業) 2回</p> <p>○保育及び子育て支援に関する調査研究(福祉医療機構「子育て支援基金」助成事業)</p>
42. (社)日本 保育協会		<p>・保育所子育て相談推進セミナー(日本財団助成事業)</p> <p>目的:保育所における子育て相談に対応できる保育士養成に必要な研修を行う。 参加者:東京 265名 大阪 295名 開催日:東京 11月2～3日 大阪 1月10～11日 開催地:東京都、大阪府(各1回) 方法等:全国を対象</p> <p>○地域に開かれた保育所の活動に関する調査研究(福祉医療機構「子育て支援基金」助成事業)</p> <p>・モデル的な保育所を選定し、地域における子育て支援活動の取組み実例の調査報告書を作成・配布</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
44. 日本母性衛生学会	44.45.46.47.48.49.50.51.52.	<p>子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減 学会誌での取組</p> <p>45 虐待の発生予防 「母性衛生」44巻4号 ・母子関係よりみる母性意識形成要因(湯舟貞子)</p> <p>46 子育てに自信が持てるような支援の促進 「母性衛生」44巻1号 乳幼児を持つ母親の母性の発達に関する縦断的研究(木船宏子) 「母性衛生」44巻2号 「わたしの育児日記」利用者の育児に関する心配ごとと育児日記との関連(飯田美代子他)</p> <p>48 親がゆったりとした気分で子どもと過ごすための支援の推進 「母性衛生」44巻2号 乳幼児を抱える専業主婦の疲労度に関する研究—ストレス・育児行動・ソーシャルサポートに焦点をあてて—(田中満由美他) 第二子妊娠期間中における母親—第一子関係(小島康生他)</p> <p>「母性衛生」44巻4号 育児ストレスの実態研究—ストレス情動反応を中心にして—(清水嘉子) 産前産後の就業継続に関する意識と育児支援の想定—妊産婦のインタビューから—(濱耕子他)</p> <p>49 育児について相談できる環境の整備 「母性衛生」44巻4号 ・育児相談者の援助と情動的共感性(清水嘉子)</p>	<p>44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59 子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減 学会誌での取組 年4回発行予定の学会誌「母性衛生」での取組を推進する。</p> <p>総会・学術集会での取組 本年度第45回日本母性衛生学会学術集会において下記の講演を実施し、これらのテーマについて会員の理解と対策を深めるとともに、総合討論を行い検討考察する。 予定参加人数 約2000名(医師・助産師・看護師・保健師など) 開催 第45回日本母性衛生学会学術集会 期日 平成16年9月16・17日 場所 東京都 京王プラザホテル</p> <p>45 虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進 テーマ： 児童虐待に見る親子関係の病理と対策 講師： 渡辺久子先生(慶応大学医学部小児科)</p> <p>46 子育てに自信が持てるような支援の推進 テーマ： 育児不安への対応——子育て支援の実際 講師： 吉田弘道先生(専修大学文学部教授(発達臨床心理学))</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
44. 日本母性衛生学会		<p>50 父親が育児に参加できる環境の整備  「母性衛生」44巻2号  性役割観の世代間比較に関する研究－幼児と青年の父母の調査より－（我部山キヨ子他）  「母性衛生」44巻4号  1歳6カ月児をもつ母親に対する父親の育児支援行動（中山美由紀他）</p> <p>52 母乳育児の推進  「母性衛生」44巻1号  ・産褥早期における母親の母乳分泌量の受け止め方（下見千恵他）  「母性衛生」44巻4号  妊娠期から産後3カ月までの母親の「母乳イメージ」の変化（池内佳子）</p> <p>総会・学術集会での取組  参加人数 約2000名（医師・助産師・看護師・保健師など）</p> <p>開催 第44回日本母性衛生学会学術集会  期日 平成15年10月9・10日  場所 栃木県宇都宮市栃木県総合文化センター  44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51 教育講演</p> <p>「目的」  子どもの虐待の防止と虐待する親の分析</p> <p>「効果」  これらのテーマに関連して桃井真理子先生（自治医科大学小児科学教授）および斎藤学先生（家族機能研究所代表）より教育講演が行われた。</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
46. 日本母乳の会	45.46.48.52.58.	15、満足できる妊娠出産への支援、16、産後うつ病を含む心のケアの促進、母子同室・母乳育児の推進 ・第12回母乳育児シンポジウムの開催 目的：母子同室・母乳育児の推進のために広く深く理解をしていただく 参加人数：1500名(産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、母親、父親等) 開催数、方法：年1回、京都市、京都国際会議場 効果：母乳育児の広がりを見せている。 シンポジウム実行委員会の開催 目的：シンポジウムのテーマ、講演者、内容等、論議。 参加人数：40—50名、月1回開催 効果：多くの方と論議をしながら、シンポジウムを作り上げていくので、関西地区の母乳育児が広がりを見せている。北京都母乳の会の発足 ・ワークショップの開催 目的：母乳育児の理解を深めるために、医療者の少人数によるワークショップ 参加人数：約80名 開催数、方法：年2回、10月福島県で開催 効果：東北地区の母乳育児の広がり、山形県母乳育児を応援する会の発足	・第13回母乳育児シンポジウムの開催 目的：母子同室・母乳育児の推進のために広く深く理解をしていただく 参加人数：1500名(産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、母親、父親等) 開催数、方法：年1回、福岡市、ホテルシーホーク&リゾート ポスター配布：2000枚 効果：母乳育児の広がりを見せている。 ・九州シンポジウム実行委員会の開催 目的：シンポジウムのテーマ、講演者、内容等、論議。 参加人数：40—50名、月1回開催 効果：多くの方と論議をしながら、シンポジウムを作り上げていくので、関西地区の母乳育児が広がりを見せていく。 ・ワークショップの開催 目的：母乳育児の理解を深めるために、医療者の少人数によるワークショップ 参加人数：約80名 開催数、方法：年1回、10月三重県で開催 効果：東北地区の母乳育児の広がり、山形県母乳育児を応援する会の発足

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
46. 日本母乳の会		<p>・「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」認定業務                      目的:WHO・ユニセフの母乳育児推進としてのBFH認定。                      森下産婦人科医院、横浜市立大学医学部附属総合市民医療センター、                      あわの産婦人科医院、熊本市立熊本市市民病院、総合病院北見赤十字病院の5施設の認定申請。                      効果:母乳育児推進の地域的な中心ができる                      ・全国「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」連絡会議の開催                      目的:BFH認定の30施設の現状報告、取り組み。                      参加人数:約80名                      効果:お互いの情報交換ができ、地域に広がりをもたらしている                      ・各地の母乳の会、および、母親グループへの講師派遣や支援                      目的:地域の母乳の会、母親たちへの支援                      東京、大阪、兵庫、岐阜、愛知、島根、かながわ、宮城、岩手、山形、千葉など                      ・BFH申請希望病院への講演・研修会                      山形、宮城、兵庫、福岡、青森                      目的:BFH認定のための院内スタッフの研修                      効果:BFH認定申請の増加                      ・第10回母乳育児シンポジウム記録集発行、販売                      目的:シンポジウムの記録、および広報活動の一環として                      2000部作成、会員配布、各地の母乳の会、関連学会において販売                      効果:シンポジウム参加者の増加</p>	<p>・「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」認定業務                      目的:WHO・ユニセフの母乳育児推進としてのBFH認定。                      効果:母乳育児推進の地域的な中心ができる                      ・各地の母乳の会、および、母親グループへの講師派遣や支援                      目的:地域の母乳の会、母親たちへの支援                      ・BFH申請希望病院への講演・研修会                      目的:BFH認定のための院内スタッフの研修                      効果:BFH認定申請の増加                      ・第11回、第12母乳育児シンポジウム記録集発行、販売                      目的:シンポジウムの記録、および広報活動の一環として                      2000部作成、会員配布、各地の母乳の会、関連学会において販売                      効果:シンポジウム参加者の増加                      ・WHO「10カ条のエビデンス」翻訳、発行                      目的:母乳育児成功のための10カ条を実践し、BFH認定のために、医療者のためのガイドブックの発行                      効果:BFH病院の増加                      ・そのほか、母乳育児関連の書籍の紹介、</p>
46. 日本母乳の会		<p>・小冊子「離乳食」の増刷                      目的:母乳育児継続のために離乳食への医療者、母親への理解を深める                      効果:                      ・小児科医の母乳育児アンケート調査、全国保健センターにおける母乳育児意識のアンケート調査—子ども家庭総合研究として                      目的:小児科医、保健センターに対する母乳育児意識調査                      効果:母乳育児の「意識の実態がわかり、今後の                      ・虐待予防研究班に参加                      目的:出産直後からの母子同室、母乳育児が母親の育児の力を育てること。これが虐待予防の一要因となる</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
47. (社団)日本薬剤師会	45	<p>45. 虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進</p> <p>①健やか親子21第4課題における『「子育て支援ネットワーク」づくりのためのワーキンググループ』（座長：前川喜平日本小児保健協会会長）の中で、「健やか親子21ワーキングショップ、03」の企画検討に参加。担当常務理事が合同活動報告会に出席。</p>	<p>45. 虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進</p> <p>①健やか親子21第4課題における『「子育て支援ネットワーク」づくりのためのワーキンググループ』（座長：前川喜平日本小児保健協会会長）の中で、「子供虐待早期発見システム」の検討（「健やか親子21ワーキングショップ、03」にて①周産期からの支援システムを考える、②子育て支援活動の広がりを考える、③支援グループのネットワーク化が検討されさらに議論が進む）に参画。（継続）</p> <p>また、同ワーキンググループの検討結果を踏まえ、今後、各都道府県レベル等で設置が想定されるネットワークづくりに対しては、地域薬剤師会レベルでも積極的に参加、協力を行う予定。</p>
48. (社団)日本理学療法士協会	46.48.53.	<p>46子育てに自信がもてるような支援の推進</p> <p>48親がゆったりとした気分で子どもと過ごすための支援の推進</p> <p>* 小児領域の理学療法士の育成；県士会による現職者研修活動を各地で行った。</p> <p>53周産期医療施設から退院したハイリスク児へのフォロー体制の確立</p> <p>* 特別支援教育(文部科学省)との協応体制の検討</p> <p>理学療法士の支援が有効な「特別な支援の必要な子ども」の経年的(継続的)支援の方法について検討した。</p> <p>第6回母子保健福祉研修会を実施した。</p> <p>・平成15年2月22日(日)に第6回母子保健福祉研修会を協会会館にて開催した。</p> <p>・テーマは、「健やか親子21」を積極的に推進する目的で、「健やか親子21公式ホームページおよびデータベースを使いこなそう」とした。内容は、山梨大学大学院医学工学総合研究部保健学Ⅱ講座の山縣然太郎教授らによるインターネットを用いた支援方法の講義と演習を行った。</p>	<p>46子育てに自信がもてるような支援の推進</p> <p>48親がゆったりとした気分で子どもと過ごすための支援の推進</p> <p>* 小児領域の理学療法士の育成</p> <p>目的：運動障害児、病弱児、等の育児支援のできる理学療法士を多く育成する</p> <p>効果：老人支援にかかわる理学療法士に比べて極端に少ない小児支援に係わる理学療法士を育成することで、障害児を持つ親への充実した指導が行え、生活にゆとりを持てる親が多くなる。</p> <p>53周産期医療施設から退院したハイリスク児へのフォロー体制の確立</p> <p>* 特別支援教育(文部科学省)との協応体制の検討</p> <p>理学療法士の支援が有効な「特別な支援の必要な子ども」の経年的(継続的)支援の方法について考えてゆく。</p> <p>目的：「特別な支援のある子ども」の教育リハビリテーションの充実</p> <p>効果：義務教育過程にある「特別な支援の必要な」児童・生徒に、理学療法士が今以上に多く支援できれば、肢体不自由児や病弱児・等の教育が充実するものと考えられる。</p> <p>課題：そのためには、特別支援教育に理学療法士資格で介入できるシステムの導入と教育を行える理学療法士の育成が必要である。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
49. (財)母子衛生研究会		<p>「健やか親子21」課題1～4に関すること全般                      *「母子保健指導者研修会」の実施                      目的:母子保健に関する正しく且つ新しい情報の伝達。                      参加人数(対象者):10,500名(行政担当者、保健師、助産師、栄養士、保育士、その他母子保健・児童福祉関係者)                      開催数、方法等:46回(厚生労働省、開催地区自治体、関係団体等の後援にて開催)                      全国都道府県で実施                      効果、その他:妊婦や育児中の母親と直接接する関係者に最新情報を提供することで、育児不安や虐待等母子保健が直面している問題の一助となることが期待される。                      *「これからの母子保健を考えるシンポジウム」の実施                      目的:母子保健の懸念されている事柄について、問題提起とその対応について考える。                      参加人数(対象者):350名(行政担当者、保健師、助産師、栄養士、保育士、その他母子保健・児童福祉関係者)                      開催数、方法等:1回(厚生労働省、関係団体等の後援にて開催)                      東京都で実施                      効果、その他:各方面の専門家の意見を聞くことで、問題がより明白となり、多角的に問題に取り組めることが期待される。</p>	<p>「健やか親子21」課題1～4に関すること全般                      *「母子保健指導者研修会」の実施                      参加人数:10,500名(行政担当者、保健師、助産師、栄養士、保育士、その他母子保健・児童福祉関係者)を予定。                      開催数、方法等:47回(全国都道府県で実施予定)                      *「これからの母子保健を考えるシンポジウム」の実施                      参加人数:350名(行政担当者、保健師、助産師、栄養士、保育士、その他母子保健・児童福祉関係者)を予定                      開催数、方法等:1回(東京都で実施予定)</p>



健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
49. (財)母子衛生研究会	46.48.52.	<p>46、48、52等 妊娠・出産・育児全般に関すること                      *パンフレットの作成・配布                      目的:妊娠・出産・育児についての基本的な知識、情報を得ることにより、充実した妊娠・出産・育児期を過ごすことをねらいとした母子健康手帳の副読本「赤ちゃんーそのしあわせのために」の作成・配布                      配布対象者:関係機関(地方自治体等)を通じて妊娠届出者に配布                      配布部数:1,500,000部                      効果、その他:妊娠中や育児期の母子の生活管理、赤ちゃんへの接し方および行政サービスなどについての基本的な知識が得られることにより、育児不安の軽減がはかれる。                      46、48等 幼児期の心身の健康に関すること                      *パンフレットの作成・配布                      目的:幼児の心と身体についての基本的な知識、情報を得ることにより、充実した育児期を過ごすことをねらいとした冊子「すこやか幼児のこころとからだ」の作成・配布                      配布対象者:関係機関(地方自治体等)を通じて1歳6か月児健診、3歳児健診時に保護者へ配布                      配布部数:1,500,000部                      効果、その他:幼児期の育児について発育・発達、生活習慣等の基本的な知識が得られることにより、育児不安の軽減がはかれる。</p>	<p>46、48、52等 妊娠・出産・育児全般に関すること                      *パンフレットの作成・配布(継続実施)                      母子健康手帳副読本「赤ちゃんーそのしあわせのために」の作成・配布                      46、48等 幼児期の心身の健康に関すること                      *パンフレットの作成・配布(継続実施)                      冊子「すこやか幼児のこころとからだ」の作成・配布                      46、48、52等 妊娠・出産・育児全般に関すること                      *インターネット「子育てインフォ」の継続実施</p>
49. (財)母子衛生研究会		<p>46、48、52等 妊娠・出産・育児全般に関すること                      *インターネット「子育てインフォ」の実施                      目的:快適で充実した妊娠・出産・育児期を過ごすことをねらいとし、いつでもどこからでも利用できるインターネットによる情報を実施。                      対象者:妊娠・出産・育児期の保護者                      効果、その他:妊娠・出産・育児についてのよくある疑問や不安に関する106項目について電話ですぐ情報が得られ、育児不安の軽減がはかれる。</p>	

## 健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

### -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議	28.29.33.45.46.48.49.58.60.62.	<p>1 平成15年母子保健家族計画全国大会(健やか親子21全国大会)の開催                      本会議・厚生労働省・(社)福)恩賜財団母子愛育会・(社)日本家族計画協会・富山県・富山市の主催により開催するとともに永年地域母子保健活動に貢献のあった団体と個人に本会議会長表彰を行った。                      平成15年11月6日(木)                      特別講演「40歳からの自分さがし」                      講師 タレント 山田邦子                      聞き手 (社)日本家族計画協会クリニック所長 北村邦夫</p> <p>平成15年11月7日(金)                      シンポジウム                      テーマ「子どもの生と性～親と子のコミュニケーションから見えてくること～」                      コーディネーター 済生会富山病院産婦人科医長 種部恭子                      シンポジスト (社)日本家族計画協会クリニック事務長 杉村由香理                      福岡県立大学看護学部教授 松浦賢長                      真生会富山病院心療内科部長 明橋大二</p> <p>2 第3回母子保健推進員全国大会の開催                      平成15年11月7日(金)富山県民会館において本会議、富山県、富山市、全国母子保健推進員連絡協議会の主催、厚生労働省他21団体の後援により1,000名の母子保健推進員及び関係者を集め、開催した。</p>	<p>1 平成16年母子保健家族計画全国大会の開催                      宮城県仙台市で開催される大会に主催団体として企画・準備・運営等を行う。                      期 日:平成16年11月16日(火)17日(水)18日(木)                      会 場:宮城県民会館</p> <p>2 社団法人母子保健推進会議会長表彰の実施                      宮城県仙台市で開催される「平成16年母子保健家族計画全国大会」において、地域の母子保健活動に従事され功績を挙げられた地域組織や個人に対して社団法人母子保健推進会議会長表彰を行う。</p> <p>3 第4回母子保健推進員全国大会の開催                      開催日:平成16年11月18日(木)                      会 場:宮城県民会館</p> <p>4 全国母子保健推進員連絡協議会活動報告会の開催                      厚生労働省・全国自治体・母子保健推進員協議会代表に参加いただき、全国母子保健推進員連絡協議会組織育成・活動報告、情報交換を行う。</p> <p>5 母子保健推進員教育事業                      (1)ブロック別母子保健事業研修会の開催                      本会議、開催県、(社)日本家族計画協会、(社)全国保健センター連合会との共催、厚生労働省、(社)日本助産師会の後援により5ブロック(6会場)で母子保健推進員、母子保健事業に従事する関係者を対象に開催する。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議		<p>特別講演「健やか親子21 母子保健推進員活動に期待するもの」                      座長 和歌山県母と子の健康づくり運動協議会 会長 狭間歌子                      演者 厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課 課長 谷口隆                      活動報告「大門町における地域母子保健活動の実際」                      座長 長野県保健補導員会等連絡協議会 会長 伊藤氣雪                      演者 富山県大門町保健センター 所長 宮本絹枝                      富山県大門町母子保健推進員協議会 会長 山本芳子                      富山県大門町母子保健推進員協議会 会員一同                      記念講演「住民参加から住民が主役に～須坂の母ちゃん、頑張る～」                      座長 (社)母子保健推進会議 常務理事 原澤勇                      演者 長野県在宅看護職の会 顧問 大峽美代志                      大会宣言 富山県母子保健推進員連絡協議会 会長 川岸みづほ</p> <p>3 (社)母子保健推進会議会長表彰                      1) 団体 2) 個人</p> <p>4 全国母子保健推進員連絡協議会活動報告会の開催                      日 時:平成15年11月6日(木) 17:15 ~ 20:00                      会 場:富山県民会館 701号室                      内 容:1.母子保健推進員活動報告                      2.協議事項                      3.情報交換                      出席者:52名(厚生労働省担当課、県・市町村母子保健担当者、母子保健推進員代表および関係者)</p>	<p>(2)母子保健推進員研修会の開催                      「健やか親子21」の一層の推進をめざし、沖縄県など18県で開催。地域母子保健事業の最前線で活動する母子保健推進員等の資質向上をはかる。                      (3)母子保健推進員県外交流特別研修会の開催                      地域母子保健活動の向上をはかるために、他市町村の母子保健推進員活動視察を行い、市町村母子保健担当者ならびに母子保健推進員相互の交流をはかる。                      (4)沖縄県母子保健特別対策の実施                      沖縄県母子保健事業の促進をはかるため、沖縄県において母子保健推進員、市町村職員を対象に研修会を実施する。                      (5)母と子の健康を守るつどい                      母子保健推進員の地域活動を支援し、その地方特有の郷土文化の掘り起こしをおこない、地域連帯感の高揚をはかる「母と子の健康を守るつどい」を山口県等で開催し、母子保健関係者と地域住民との交流により母子保健の啓発、促進をはかる。                      (6)都道府県母子保健推進員協議会組織育成事業                      母子保健推進員の育成と全国的な組織活動を支援するため都道府県母子保健推進員協議会に対して育成費の助成を行う。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議		<p>5 母子保健推進員教育事業</p> <p>(1)ブロック別母子保健事業研修会の開催 本会議、開催県、(社)日本家族計画協会、(社)全国保健センター連合会との共催、厚生労働省、(社)日本助産師会の後援により5ブロック(6会場)で母子保健推進員、母子保健事業に従事する関係者を対象に開催した。</p> <p>1) 東北・北海道ブロック(岩手県) 150名 2) 関東・甲信越ブロック(埼玉県) 106名 3) 東海・近畿・北陸ブロック(三重県) 85名 4) 中国・四国ブロック(島根県) 164名 5) 九州ブロック(福岡県) 176名 6) 北海道(札幌市) 320名</p> <p>(2)母子保健推進員研修会の開催 市町村母子保健事業促進と母子保健推進員の資質向上をはかるため、母子保健担当者及び母子保健推進員を対象に、厚生労働省の後援により次の各県で研修会を開催した。</p> <p>主な研修会の内容は、</p> <p>1) 母子保健推進員活動 2) こどもの事故防止 3) 乳児期の歯科保健 4) 子育て支援(こころを育てる、絵本・ことばのよろこび) 5) 歯科保健 6) 子どもの虐待 7) 思春期保健</p>	<p>(7)母子保健指導書の制作配布 母子保健推進員を対象とする指導書を制作する。</p> <p>1) 指導書(手帳) 〔表題〕「母子保健推進員」 〔制作数〕約2,000部</p> <p>2) リーフレット 〔表題〕①「丈夫な赤ちゃんを生み育てましょう」 ②「元気に育てよう 私の赤ちゃん」 〔制作数〕約20,000部×2種 〔配布先〕母子保健推進員(研修会参加者)</p> <p>6 本会議機関紙「地域母子保健情報紙-母推さん-」 「地域母子保健情報紙-母推さん-」を毎月1日(No.116~No.127)発行し、都道府県・保健所・市町村および母子保健推進員協議会等関係機関に配布する。</p> <p>7 子育て支援グループ育成事業 住民主体の「育児を考える母親のつどい」を和歌山県、石川県で開催し、育児不安の解消など子育て支援の推進をはかる。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議		<p>開催日県参加人数</p> <p>平成15年 5月23日(金)山 口 750人</p> <p>5月26日(月)佐 賀 600人</p> <p>7月9日(水)富 山 250人</p> <p>9月25日(木)岐 阜 500人</p> <p>10月14日(火)鹿 児 島 620人</p> <p>11月5日(水)新 潟 350人</p> <p>11月7日(金)富 山 1,000人</p> <p>11月11日(火)青 森 200人</p> <p>12月 4日(木)宮 城 150人</p> <p>12月15日(月)長 野 80人</p> <p>平成16年1月29日(木)栃 木 380人</p> <p>平成16年1月15日(木)沖 縄 800人</p> <p>1月30日(金)茨 城 350人</p> <p>6,030人</p> <p>(3)沖縄県母子保健特別対策の実施                      沖縄県母子保健事業の促進をはかるため、沖縄県において母子保健推進員、市町村母子保健担当者を対象に、平成16年1月15日(木)に宜野湾市民会館で、800名の母子保健関係者が参加して研修会を開催した。</p>	<p>8 母子保健に対する知識の普及啓発活動</p> <p>10月を「母子保健強調月間」とし、厚生労働省の後援、(社)日本産婦人科医会など、会員団体の協力を得て次の事業を行う。</p> <p>妊産婦、乳幼児の健康診査受診勧奨ポスターの制作配布</p> <p>〔表 題〕「ママと赤ちゃんの健康チェック」</p> <p>—支えよう21世紀の健やか親子・健診を忘れずに受けましょう—</p> <p>働く女性・事業主の皆さん「母健連絡カード」を利用しましょう</p> <p>「健やか親子21」国民運動の推進</p> <p>〔主 唱〕社団法人 母子保健推進会議</p> <p>〔制作数〕約45,800枚</p> <p>〔配布数〕都道府県、政令市、医療機関、関係諸団体</p> <p>9 母子歯科保健知識の普及活動</p> <p>母子保健対策の重要な一環として、母と子の歯科保健知識の普及をはかるため、テキスト、リーフレットの制作並びに研修会を開催する。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議		<p>(4)母と子の健康を守るつどい 母子保健推進員の地域活動を助成し、県民の乳幼児保育に対する意識の向上と地域連帯感の高揚をはかるため「母と子の健康を守るつどい」を次の県で開催した。 開催日：平成15年10月5日(日) 県：山口 会場：柳井市保健センター 参加人数：200人</p> <p>(5)母子保健指導書の制作頒布ならびにリーフレットの制作配布 母子保健推進員に対する指導書及び推進員訪問活動用リーフレットを制作配布し、母子保健事業の教育並びに啓発を行った。</p> <p>1)指導書 〔表題〕「母子保健推進員」 〔規格〕A6 本文P68 〔制作数〕1,500部 〔配布先〕母子保健推進員</p> <p>2)リーフレット 〔表題〕①「丈夫な赤ちゃんを生み育てましょう」②「元気に育てよう 私の赤ちゃん」 〔規格〕B6 3ツ折り 〔制作数〕20,000部×2種 〔配布先〕母子保健推進員(研修会参加者)</p>	<p>(1)母子保健推進員、保健師、学校関係者の歯科保健教育研修会の開催 「母と子の歯科保健知識の普及運動」とあわせて関係各県の母子保健推進員及び保健師、学校関係者に対して、歯科保健教育研修会を新潟県等で行う。</p> <p>(2)歯科保健に関するテキストの制作配布 〔表題〕ダブルファイル「キシリトールでむし菌予防」「歯ブラシはこまめに替えよう」 〔制作数〕約7,750部 〔配布先〕母子保健推進員研修会、歯科保健指導者研修会の参加者</p> <p>(3)歯科保健パンフレットの委託制作 愛知県及び三重県歯科医師会より委託を受け制作・配布する。</p> <p>(4)母子歯科保健教材セットの配布事業 1.6歳児及び3歳児健診の歯みがき教室の指導教材として、母子歯科歯ブラシセット約56万セットを花王株式会社の協力により配布する。</p> <p>(5)歯科保健に関するリーフレットの制作配布 母と子の歯科保健知識の普及運動推進のためリーフレットを制作し、都道府県・政令市並びに研修会々場で配布する。 〔表題〕「おかあさんといっしょに よい歯で よくかむ よい子ども」 〔制作数〕約750,000部 〔配布先〕都道府県、政令市、各県研修会場</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議		<p>(6)都道府県母子保健推進員協議会の組織育成事業 母子保健推進員の育成と全国的な組織活動を支援する 都道府県母子保健推進員協議会に対して育成費の助成 を行った。 富山県母子保健推進員連絡協議会 長野県保健補導員会等連絡協議会 新潟県母子保健推進協議会 和歌山県母と子の健康づくり運動協議会 山口県母子保健推進協議会 佐賀県母子保健推進協議会</p> <p>6 本会議機関紙「地域母子保健情報紙ー母推さんー」の 刊行 地域母子保健担当者を対象として、機関紙 地域母子保健 情報紙ー母推さんー（A4判）を毎月発行し、全国の都道 府県・保健所・市町村母子保健関係者等に配布した。 104号～115号</p> <p>7 子育て支援グループ育成事業 地域住民の参加により、子育て問題をテーマとする「母子 保健・健全育成住民会議」を次の各県で開催した。 主な研修会の内容は 1)子育て支援とは 2)子育てと家族 3)子育ての仲間の輪をつくろう 4)食育について 5)おんぶに抱っこはこころの栄養</p> <p>平成15年度 母子保健・健全育成住民会議開催状況 開催日：平成15年 9月9日(火)、9月2日(火) 県：石川、和歌山 会場：宇ノ気町 西田幾多郎記念哲学館、ホテル浦島 コン ベンションパレス龍宮 参加人数：各300人</p>	<p>10 妊婦等禁煙運動の推進 母子保健の基礎となる母性の健康保持増進をは かるため、妊婦の喫煙による胎児障害の発生防止 を目的とするポスター、リーフレットを都道府県・政 令市・医療機関・関係諸団体に制作配布するととも に、母子保健推進員研修会等において啓発をはか る。</p> <p>(1)ポスターの制作配布〔表 題〕「ママ、パパ、 タバコすわないで」 〔後 援〕社団法人 日本産婦人科医会(予定) 〔制作数〕約20,000枚 〔配布先〕都道府県、政令市、関係諸団体、病産 院</p> <p>(2)リーフレットの制作配布 〔表 題〕「ママ、パパ、タバコすわないで」 〔制作数〕約86,000部 〔配布先〕都道府県、関係諸団体</p> <p>(3)クリアファイルの制作配布 〔表 題〕「ママ、パパ、タバコすわないで」 タバコの吸いすぎは、早産・低体重児の誘因にな ります。 〔制作数〕約12,000枚 〔配布先〕研修会開催県及び参加者</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議		<p>8 母子保健に対する知識の普及啓発活動            10月を「母子保健強調月間」とし、(社)日本産婦人科医会、(社)日本小児保健協会など本会議会員団体の協力、厚生労働省の後援を得て次の事業を実施した。            (1)妊産婦、乳幼児の健康診査受診勧奨ポスターの制作配布            【表題】「子どもを家庭内の事故から守りましょう」            -1歳半までに起こりやすい事故は転落・やけど・誤飲です-            働く女性、事業主の皆さん「母健連絡カード」を利用しましょう            10月は母子保健強調月間です            【規格】 B2 4C            【主唱】 社団法人 母子保健推進会議            【後援】 厚生労働省            【制作数】 45,800枚            【配布先】 都道府県、政令市、中核市、関係諸団体            (2)母子保健啓発用パンフレットの制作配布            【表題】 地域母子保健情報 事例集-1- 「母子保健39」            【規格】 A4 P26            【制作数】 2,500部            【配布先】 都道府県、政令市、中核市、関係諸団体、全国大会参加者</p>	<p>11 子どもの事故防止推進事業            (社)日本家族計画協会が行う研修会を後援する。            12 全国母子保健推進員連絡協議会事業            (1)都道府県、保健所、市町村単位推進員協議会等の組織育成            (2)母子保健推進員全国大会及び都道府県別母子保健推進員研修会の開催            (3)母子保健推進員協議会及び母子保健推進員の本会議会長表彰の実施            13 日本財団助成事業の実施            日本財団から助成を受け「子育てピア」育成支援モデル事業を全国5地区で実施する。</p>



健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議		<p>9 母子歯科保健知識の普及運動</p> <p>(1) 母子保健推進員、保健師、学校関係者に対する歯科保健教育研修会の実施</p> <p>市町村母子保健対策の一環として母と子の歯科保健知識の普及をはかるため、歯科保健教育研修会を育児教育と併せて、母子保健推進員及び保健師、学校関係者等を対象に、次の各県で行った。</p> <p>主な内容は、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 口腔管理 おもしろ歯学</li> <li>2) 歯周病は万病のもと</li> <li>3) 摂食機能の発達について</li> <li>4) 歯科臨床の現場から</li> <li>5) 噛み合わせと歯の健康</li> <li>6) 歯科矯正</li> <li>7) たばこと歯周病</li> <li>8) 乳幼児歯科保健の現状</li> <li>9) フッ化物応用について</li> </ol> <p>開催県：鳥取県、新潟県、青森県、山口県、富山県、岐阜県、佐賀県、長野県、鹿児島県、沖縄県、茨城県</p> <p>(2) 歯科保健パンフレットの委託制作</p> <p>三重県の委託、三重県歯科医師会の指導により制作配布。</p> <p>〔表 題〕「歯のパスポート」守ってあげてね！お子様の歯！こんにちは！6歳臼歯</p> <p>〔規 格〕 A6判 P13</p> <p>〔制作数〕 40,000部</p> <p>〔配布先〕 三重県歯科医師会</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子 保健推進会議		<p>(3) 歯科保健に関するリーフレットの制作配布                      〔表 題〕「おかあさんといっしょに よい歯で よくかむ                      よい子ども」                      〔規 格〕 B6 3ツ折り 4C×2C                      〔協 賛〕 花王株式会社                      〔制作数〕 750,000部                      〔配布先〕 全国保健センター、各県研修会場</p> <p>(3) 歯科保健ダブルクリアファイルの制作配布                      〔表 題〕「歯ブラシはこまめに替えよう」「キシリトールで                      むし歯予防」                      〔規 格〕 A4 4色                      〔協 賛〕 花王株式会社                      〔制作数〕 5,950部                      〔配布先〕 各県研修会場</p> <p>(4) 歯科保健指導用パネル制作配布                      〔表 題〕 歯科保健指導用パネル                      〔規 格〕 A全版 多色刷り                      Aシリーズ:8枚／ Bシリーズ:8枚／No.231～246新シリー                      ズ 16枚 計32枚                      〔指 導〕 (社)日本歯科医師会                      〔制作数〕 263枚                      〔配布先〕 都道府県、政令市、市町村、各県歯科医師会                      関係</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議		<p>(5)母子歯科保健教材セットの配布                      [対 象] 1.6歳児または3歳児                      [実施方法]保健所、市町村保健センター等の歯科健康診査及び歯みがき教室の実施日に教材を配布し、歯科保健知識の普及を図った。                      [配布教材]1.6歳児用歯ブラシとリーフレット、3歳児用歯ブラシとリーフレット                      [配布数] 559,750セット                      [配布先] 県(市)主管課または保健所                      10 妊婦等禁煙運動の推進                      妊婦の喫煙による弊害を訴えるポスターを制作し、都道府県、政令市、中核市、病産院等に配布し、啓発普及を行った。                      (1)ポスターの制作配布                      [表 題] 「ママ、パパ、タバコすわないで」                      [規 格] B2 4C                      [協 賛] 明治乳業株式会社                      [後 援] 社団法人 日本産婦人科医会                      [制作数] 20,000枚                      [配布先] 都道府県、政令市、病産院、関係諸団体等                      (2)リーフレットの制作配布                      [表 題] 「ママ、パパ、タバコすわないで」ータバコは早産・低体重児の誘因になりますー                      [規 格] B6 2ツ折り 4C×2C                      [協 賛] 明治乳業株式会社                      [制作数] 86,000部                      [配布先] 都道府県、関係諸団体等</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議		<p>(3)クリアファイルの制作配布                      [表 題] 「ママ、パパ、タバコすわないで」ータバコは早産・低体重児の誘因になりますー                      [規 格] A4 4色                      [協 賛] 明治乳業株式会社                      [制作数] 15,000枚                      [配布先] 研修会開催県及び参加者等                      11 子どもの事故防止推進事業                      (社)日本家族計画協会が主催する子どもの事故防止のための研修会に全面的に協力を行った。 研修会の開催                      平成15年10月4日(土)～5(日) 東京都品川区 人事労務会館                      12 子どもの虐待防止推進事業                      「児童虐待防止のための地域支援事業」として日本財団より助成を受け研修会の開催ならびに「テキスト」「リーフレット」を制作し広く活用を図った。                      (1)研修会 延参加者数 2,170名                      神戸市 平成15年 7月11日(金) シーガルホール 420名                      青森県 平成15年11月11日(火) アピオあおもり 200名                      佐賀県 平成15年12月 4日(木) アバンセホール 320名                      高知県 平成15年12月19日(金) 高知城ホール 200名                      福岡県 平成16年 1月22日(木) 福岡県庁講堂 450名                      栃木県 平成16年 1月29日(木) とちぎ福祉プラザ 380名                      岡山県 平成16年 3月23日(火) 岡山県総合福祉会館 200名</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議		<p>(2)テキストとリーフレットを上記5県並びに本会関連事業として子ども虐待研修を実施した北海道、茨城県において配布し、有効活用を図った。</p> <p>テキスト… 「母推ノート」-子ども虐待防止のためのサポートー 15,000部 規格:A5版、80頁、4色刷 著者:佐藤 拓代 小児科産婦人科医、大阪児童虐待研究会世話人</p> <p>リーフレット…「お母さん、子育てを楽しんでいますか？」 ー一人で悩まないで、私たちもお手伝いできますー 130,000部 規格:B6版8頁、4色刷 著者:佐藤 拓代 小児科産婦人科医、大阪府児童虐待研究会世話人</p> <p>13 子育てピア教育者養成事業 独立行政法人 福祉医療機構より「子育て中の母親へのピア教育者養成事業」への助成を受け、研究委員として下記6名を委嘱し、保健師等専門職を対象とした研修会の開催とマニュアルの制作を行った。</p> <p>研究委員: 川村和枝 栃木県西健康福祉センター主査・保健師 鈴木信子 新潟県五泉市健康福祉課主管・保健師 高村寿子 自治医科大学看護学部教授 平沼幹男 戸田市医療センター健康推進室長 松浦賢長 福岡県立大学看護学部地域看護学講座教授 宮城邦子 沖縄県北部福祉保健所保健師（アイウエオ順）</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議		<p>(1)研修会                      保健師等専門職のための「子育てピア」支援者研修会を開催し、北海道から沖縄まで73名の参加を得て開催した。                      期日：平成16年2月28日(土)～29日(日)                      会場：東京国際フォーラム                      参加者数：73名(定員70名)                      抄録：A4版 全1色印刷、本文98頁</p> <p>(2)マニュアルの配布                      保健師等専門職のための「子育てピア」支援者マニュアルを1,000部刊行し、全国都道府県主要市町村等に1,000部の寄贈を行った。A4版 表紙2色、本文1色印刷 本文64頁</p> <p>14 第15回手づくり健康教育媒体コンテストの開催                      本会議、(社)日本家族計画協会、(財)予防医学事業中央会の共催、厚生労働省、健康保険組合連合会、(財)健康・体力づくり事業財団、(社)全国保健センター連合会の後援により全国の行政や健康保険組合などで独自に制作、活用している手づくり教材を募集し、全国より94件の応募があった。さらに、他の模範となるよう表彰し、その成果を広く周知した。                      厚生労働大臣賞 1席                      北海道中札内村 河井 泉                      PCソフト「見つめてみませんか？自分の『性＝生』」                      優秀賞 3席</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
50. (社)母子保健推進会議		<p>東京都松下電器健康保険組合松下健康管理センター CD「yum・yumソング まごわやさしい」 模型「まごわやさしい食品マスコット」 滋賀県湖東町保健福祉課 記録帳と付属品「夢と元気がふくらむ運動 継続支援グッズ～元気な千両箱」 沖縄県八重山福祉保健所健康推進課 パネルチャート「禁煙教育」 佳作賞 30席 北海道新冠町立朝日小学校 模型「胎児の様子がわかる妊婦エプロン」 ほか29席 奨励賞 60席 北海道渡島保健所 PCソフト(スライドショー)「健康日本21」 ほか59席</p> <p>15 幹旋事業 (1) 歯科保健教育指導用パネル (2) 母子保健推進員手帳 (3) リーフレット 「ママ、パパ、タバコをすわないで」 「丈夫な赤ちゃんを生み育てましょう」 「元気に育てよう 私の赤ちゃん」 「よい歯でよくかむよい子ども」</p>	<p>16 関係団体との協力 (1) 本会議会員団体の活動に協力した。 (2) 全国母子保健推進員連絡協議会の活動に支援を行った。</p>
50. (社)母子保健推進会議		<p>(4) 歯磨き指導模型 (5) 誤飲チェッカー (6) 母推さんのためのパンフレット 1) これを防げる子どもの事故 2) 絵本で子育て・親育ち 3) 「ニコニコ抱っこ」のすすめ 4) 「ダダこね育ち」のすすめ 5) 「見えない子心」気づく親心 6) 作って遊ぼう布の絵本 7) 赤ちゃんと遊ぶ楽楽手作りおもちゃ 8) 赤ちゃんの心を育てるおもちゃ遊び 9) 子育てQ&amp;A 赤ちゃんはなぜ泣くの 10) 目で見る子どもの事故予防 11) 子どもの事故予防グッズを作ろう</p> <p>16 関係団体との協力 (1) 本会議会員団体の活動に協力した。 (2) 全国母子保健推進員連絡協議会の活動に支援を行った。</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
51. (社)母子用品指導協会	46.49.	46.ママと赤ちゃんのために「なにが必要？どう選ぶ」一部改訂版を作成し各市町村の保健センター等から120万部を配布。(B6判 横長 本文16ページ) 46.赤ちゃん用品お役立ちBOOK「プレママ・パパメモリー」を作成し各市町村の保健センター等から80万部を配布(B6判 横長 本文16ページ) 46.「やさしい水と乳幼児の食生活」を作成し各市町村の保健センター等から配布(B6判 横長 本文16ページ) 49.グループホームページ「子育てインフォ」内に母子用品情報ページ「e-もの」を継続して掲載。同「子育てインフォ」内に、「子育てインターネット相談室」を開設し、ネット上での相談受付や情報の配信を行う。	46.ママと赤ちゃんのために「なにが必要？どう選ぶ」一部改訂版を作成し各市町村の保健センター等から120万部を配布。(B6判 横長 本文16ページ) 46.赤ちゃん用品お役立ちBOOK「プレママ・パパメモリー」を作成し各市町村の保健センター等から80万部を配布(B6判 横長 本文16ページ) 46.「やさしい水と乳幼児の食生活」を作成し各市町村の保健センター等から配布(B6判 横長 本文16ページ) 49.グループホームページ「子育てインフォ」内に母子用品情報ページ「e-もの」を継続して掲載。同「子育てインフォ」内に、「子育てインターネット相談室」を開設し、ネット上での相談受付や情報の配信を行う。
52. 日本小児歯科学会	45.49.52.54.55.62.	45 虐待の早期発見・対応 * 学会ホームページに歯科とのかかわりについて掲載 49 育児について相談できる環境の整備 * 「子ども健康週間」事業に参加 東京都においては、健康相談を行なった 52 母乳育児の推進 * チャイルドヘルス懇談会を開催し、日本小児科学会、日本小児科医会、日本小児保健協会と「母乳とむし歯」-現在の考え方-を意見統一した 54 受診者が満足いく乳幼児の健康診査の実施の推進 55 育児支援に重点をおいた乳幼児健康診査の実施の推進 * 学会の統一見解として、「最新乳幼児口腔保健の手引き(仮題)」を発刊するべく、編集協議中 62 歯の健康の推進 * 生涯研修セミナーを開催 テーマ: 摂食、嚥下 参加人数: 714名 開催数: 2回 東京都、大阪府で実施	45 虐待の早期発見・対応 * 地域保健委員会において、学会ホームページに掲載されている内容の活用について検討 49 育児について相談できる環境の整備 * 平成16年度「子ども健康週間」事業に参加 54 受診者が満足いく乳幼児の健康診査の実施の推進 55 育児支援に重点をおいた乳幼児健康診査の実施の推進 * 学会の統一見解としての「最新乳幼児口腔保健の手引き(仮題)」を発刊予定



健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
58. 全国病児保育協議会	46.48.49.50.51.	<p>研修会を開催                      講演「病(後)児保育—親子の健康支援を目指して—」                      講師 ぼあし子どものこころクリニック 院長 帆足 英一 先生                      講演「これからの保育を求めて—Hugは百薬の長なり—」                      講師 聖マリア病院副院長・母子総合医療センター長 橋本 武夫 先生                      講演「にこにこトマトって何だろう」                      講師 京都大学医学部附属小児科ボランティアグループ「にこにこトマト」                      事務局代表・コーディネーター 神田 美子 氏                      全国病児保育協議会で行っている調査の報告                      ○「病(後)児保育室自己評価基準全国調査報告」                      調査研究委員長 平田 ルリ子 先生                      ○「全国病児保育室実態調査中間報告」                      副会長・調査研究副委員長 宮田 章子 先生                      その他                      HPの掲示板での相談</p>	<p>研修会を開催(平成16年7月18日・19日 於:横浜)                      基調講演「題未定」                      講師 ぼあし子どものこころクリニック 院長 帆足 英一 先生                      特別講演「子どもと感染症」                      講師 横浜市立大学大学院医学研究科 発生成育小児医療学 教授 横田 俊平 先生                      その他                      地域子育て支援センター、派遣型乳幼児健康支援一時預り事業、ファミリーサポートセンター、保育サポーター、ベビーシッター等の他の育児支援グループとの連携</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
63. 日本母乳哺育学会	52. 母乳哺育の推進	<p>1. 2003年度は第18回日本母乳哺育学会学術集会・総会を2003年9月19日(金),20日(土)の両日に昭和女子大学構内のオーロラホールを主会場として開催した。本学会は母乳哺育という視点から臨床医学、基礎医学、看護学、栄養学、心理学、社会学、など複合的な領域からの会員が一堂に会する極めて斬新なそしてユニークな学術団体である。そして、例年の学術集会で取り上げられるテーマも実に多岐にわたっている。2003年度のついても、学術集会では主テーマを「母乳に学ぶ」母性と栄養の協調から、として種々の企画を実施した。</p> <p>2. 学術集会前日の19日午後には公開講演会を企画しました。「離乳と母乳栄養」について宮城県立こども病院副院長の塚武男先生と聖マリアンナ病院教授堀内勤先生に話題提供をいただき会場におられる皆様と共にこの話題について考えてみたいと思います</p> <p>3. 20日は特別講演は栄養学的な母乳研究を進められ、国際的にも活躍されている韓国の金乙祥檀國大学教授に「母乳と栄養-韓国女性の研究から」のご講演いただく。教育講演では理化学研究所主任研究員の辨野義巳先生に栄養消化に深く関わる腸内細菌に関して「分子生物学的手法を用いた乳児の腸内細菌叢の多様性解析」についてご講演をいただいた。何れも母乳栄養の今後を考える上で重要な内容であり示唆に富んだ内容であった。</p>	<p>2004年度は第19回日本母乳哺育学会に合わせて次のように計画する。</p> <p>1. 第19回の学会は、学会のメインテーマを「母乳哺育は時空を超えて」として9月25日(土)、26日(日)に開催します。場所は長崎県でハウステンボスとアルカスSASEBOに於いて行う。</p> <p>2. 初日の25日(土)は学会員のみならず広く学会員以外の人たち(一般の母親や母乳栄養促進に関心を持つ人)にも聴いていただくよう一般公開講演会を開催する。テーマは子どもの育ちと育児についての基本講演を小林登先生(東京大学名誉教授)にお願いし、長崎と古くから交流のあったオランダの子育てと母乳哺育の現状を、Abraham Felijs(小児科医師)、Siemian Berghuijs(国際認定ラクテーション・コンサルタント)をオランダからお招きし、Hiemstra Clement(英語教師 佐世保市在住)をまじえてミニシンポジウムを開催する。この企画には、子育て中のお母さんに一人でも多く参加していただきたいと託児室を設けます。働くお母さんが増えていきますので学会参加者に保育士をはじめ保育園関係者にも呼びかけをします。</p>
63. 日本母乳哺育学会		<p>4. 健やか親子21との関わりが特に大きい企画として、パネルディスカッション「母乳哺育をめぐる支援とは？」について行った。この企画では新生児科医師、歯科医師、助産師、管理栄養士、保健士、それぞれに母乳栄養の実践に深く関わりながら立場が異なる方々からの話題提供と意見交流を通して主題へのアプローチを試みた。</p> <p>5. さらに、科学的な話題として、シンポジウム「母乳の栄養学とその進歩」や一般演題20題余の一般口演もあり盛況の内に閉会した。</p>	<p>3. 2日目の26日(日)は会場をハウステンボスに移して教育講演「生物人類学からみた哺育」香原 志勢先生(立教大学名誉教授)、特別講演「乳房の橋渡し機能について」北山 修先生(九州大学大学院人間環境学研究院・医学研究院教授)、シンポジウム「ATLとその後の母乳哺育」、ポスター形式による一般演題発表などを計画している。この学術集会では母乳栄養の利点と問題点、あるいは疑問点について科学的根拠に基づいた議論を深め、母乳栄養推進に必要なエビデンスの蓄積に貢献することを目的とする。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
64. (社団)日本女医会	46.49.	<p>子育てに自信がもてるような支援の推進                      育児について相談できる環境の整備                      * 「十代の性と健康」指導者養成講座を五回開催(第四回から第八回)                      目的:十代の妊娠中絶率の増加に伴い、増加している性感染症の恐ろしさを教え、正しい科学的知識・予防法等を徹底する。新しい手法の紹介し、地域におけるネットワーク作りにも大いに貢献した。                      参加人数(対象者):                      第四回 132名(医師、教諭、養護教諭、保健師、助産師、看護師、学生、その他)                      第五回 112名(医師、教諭、養護教諭、保健師、助産師、看護師、学生、その他)                      第六回 198名(医師、教諭、養護教諭、保健師、助産師、看護師、学生、その他)                      第七回 122名(医師、教諭、養護教諭、保健師、助産師、看護師、学生、その他)                      第八回 226名(医師、教諭、養護教諭、保健師、助産師、看護師、学生、その他)                      開催数 5回                      方法等 「性と健康を考える女性専門家の会」の協力得て、さらに各県、各県医師会、各県教育委員会等の後援を得、専門性の高い講師を選定し、講演内容も受講者より極めて好評であった。                      * 身近なところで気軽に相談指導を受けることができる体制作り並びに女性医師の研究強化</p>	<p>子育てに自信がもてるような支援の推進                      育児について相談できる環境の整備                      * 「十代の性と健康」指導者養成講座を東京近郊2ヶ所で開催する。                      そのための資料集、教材の開発し、子どもを取り巻く誰もが科学的な性の健康教育を自然体で教える雰囲気作りを目指す。                      * 地域のネットワーク作り                      * 身近なところで気軽に相談指導を受けることができる体制作り並びに女性医師の研究強化</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
68. 日本臨床心理士会	15.45.46.49.55.	<p>45 虐待の発生予防、早期発見・対応、児童の保護・支援の推進                      平成15年11月30日 日本臨床心理士会第4回子育て支援研修会                      第2分科会【テーマ】福祉施設での被虐待児への支援について                      【参加人数】229人（臨床心理士）                      【開催方法】午前の全体会に引き続き、4領域からのシンポジストにより3時間に及ぶ研修を行った。                      【場所】 東京都、大正大学                      【効果】 全国各地で臨床に携わっている臨床心理士の情報交換や子育て支援に関する新しいアプローチの方法を学んだ。</p> <p>46 育児支援に重点をおいた乳幼児健康診査の実施の推進                      平成15年11月30日 日本臨床心理士会第4回子育て支援研修会                      第1分科会【テーマ】保健医療領域での子育て支援                      【参加人数】207人（臨床心理士）                      【開催方法】午前の全体会に引き続き、4領域からのシンポジストにより3時間に及ぶ研修を行った                      【場所】 東京都、大正大学                      【効果】 全国各地で臨床に携わっている臨床心理士の情報交換や子育て支援に関する新しいアプローチの方法を学んだ。</p> <p>49 育児について相談できる環境の整備                      平成15年11月30日 日本臨床心理士会第4回子育て支援研修会                      第4分科会【テーマ】幼稚園・保育園での子育て支援について</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
68. 日本臨床心理士会		<p>【参加人数】129人(臨床心理士)</p> <p>【開催方法】午前の全体会に引き続き、4領域からのシンポジストにより3時間に及ぶ研修を行った。</p> <p>【場所】 東京都、大正大学</p> <p>【効果】 全国各地で臨床に携わっている臨床心理士の情報交換や子育て支援に関する新しいアプローチの方法を学んだ。</p> <p>55 子育てに自信が持てるような支援の推進</p> <p>平成15年11月30日 日本臨床心理士会第4回子育て支援研修会</p> <p>第3分科会【テーマ】地域での親支援について</p> <p>【参加人数】184人(臨床心理士)</p> <p>【開催方法】午前の全体会に引き続き、4領域からのシンポジストにより3時間に及ぶ研修を行った。</p> <p>【場所】 東京都、大正大学</p> <p>【効果】 全国各地で臨床に携わっている臨床心理士の情報交換や子育て支援に関する新しいアプローチの方法を学んだ。</p> <p>45 虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進</p> <p>平成15年5月 日本臨床心理士会 虐待問題に関するWGによる全国の臨床心理士のアンケートをもとに、「児童虐待防止法改正への提言」を取りまとめ、衆参両議院、厚生労働省に提出</p> <p>平成16年4月成立に向けて、臨床家としての意見を反映させた。</p>	<p>45、46、49、55 共通</p> <p>第5回子育て支援研修会</p> <p>【日時】平成16年11月28日</p> <p>【場所】愛知県名古屋市中央大学にて、</p> <p>【テーマ】全体会は臨床と脳神経に関するテーマの講義</p> <p>分科会は昨年と同じ4分科会で研修会を実施予定である。</p> <p>第1分科会:保健医療領域での子育て支援</p> <p>第2分科会:福祉施設での被虐待児への支援</p> <p>第3分科会:地域での親支援</p> <p>第4分科会:幼稚園・保育園での子育て支援</p> <p>【参加者】700人(臨床心理士)</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
69. 全国母子保健推進員連絡協議会	28.29.33.45.46.48.49.58.60.62.	<p>1 第3回母子保健推進員全国大会の開催 平成15年11月7日(金)富山県民会館において本会議、富山県、富山市、全国母子保健推進員連絡協議会の主催、厚生労働省他21団体の後援により1,000名の母子保健推進員及び関係者を集め、開催した。 特別講演「健やか親子21 母子保健推進員活動に期待するもの」 座長 和歌山県母と子の健康づくり運動協議会 会長 狭間歌子 演者 厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課 課長 谷口隆 活動報告「大門町における地域母子保健活動の実際」 座長 長野県保健補導員会等連絡協議会 会長 伊藤氣雪 演者 富山県大門町保健センター 所長 宮本絹枝 富山県大門町母子保健推進員協議会 会長 山本芳子 富山県大門町母子保健推進員協議会 会員一同 記念講演「住民参加から住民が主役に～須坂の母ちゃん、頑張る～」 座長 (社)母子保健推進会議 常務理事 原澤勇 演者 長野県在宅看護職の会 顧問 大峽美代志 大会宣言 富山県母子保健推進員連絡協議会 会長 川岸みづほ</p>	<p>1 第4回母子保健推進員全国大会の開催 期 日:平成16年11月18日(木) 会 場:宮城県民会館</p> <p>2 母子保健推進員教育事業 母子保健推進員研修会の開催</p> <p>3 全国母子保健推進員連絡協議会活動報告会の開催 厚生労働省・全国自治体・母子保健推進員協議会代表に参加いただき、全国母子保健推進員連絡協議会組織育成・活動報告、情報交換を行う。</p> <p>4 本会議機関紙「地域母子保健情報紙-母推さん-」の刊行 「地域母子保健情報紙-母推さん-」を毎月1日(No.116～No.127)発行し、都道府県・保健所・市町村および母子保健推進員協議会等関係機関に配布する。</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
69. 全国母子保健推進員連絡協議会		<p>2 全国母子保健推進員連絡協議会活動報告会の開催 日 時:平成15年11月6日(木) 17:15 ~ 20:00 会 場:富山県民会館 701号室 内 容:1.母子保健推進員活動報告 2.協議事項 3.情報交換 出席者:52名(厚生労働省担当課、県・市町村母子保健担当者、母子保健推進員代表および関係者) 3 母子保健推進員教育事業 母子保健推進員研修会の開催 市町村母子保健事業促進と母子保健推進員の資質向上をはかるため、母子保健担当者及び母子保健推進員を対象に、厚生労働省の後援により次の各県で研修会を開催した。</p> <p>主な研修会の内容は、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 母子保健推進員活動</li> <li>2) こどもの事故防止</li> <li>3) 乳児期の歯科保健</li> <li>4) 子育て支援(こころを育てる、絵本・ことばのよろこび)</li> <li>5) 歯科保健</li> <li>6) 子どもの虐待</li> <li>7) 思春期保健</li> </ol> <p>(3) 母と子の健康を守るつどい 母子保健推進員の地域活動を助成し、県民の乳幼児保育に対する意識の向上と地域連帯感の高揚をはかるため「母と子の健康を守るつどい」を次の県で開催した。 開催日:平成15年10月5日(日) 県:山口 会場:柳井市保健センター 参加人数:200人</p>	<p>5 母子保健に対する知識の普及啓発活動 10月を「母子保健強調月間」とし、厚生労働省の後援、(社)日本産婦人科医会など、会員団体の協力を得て次の事業を行う。 妊産婦、乳幼児の健康診査受診勧奨ポスターの制作配布 〔表 題〕「ママと赤ちゃんの健康チェック」 「支えよう21世紀の健やか親子・健診を忘れずに受けましょう」 働く女性・事業主の皆さん「母健連絡カード」を利用しましょう 「健やか親子21」国民運動の推進 6 母子歯科保健知識の普及活動 (1) 母子保健推進員、保健師、学校関係者の歯科保健教育研修会の開催 (2) 歯科保健に関するテキストの制作配布 〔表 題〕ダブルファイル「キシリトールでむし菌予防」「歯ブラシはこまめに替えよう」 (3) 歯科保健パンフレットの委託制作 愛知県及び三重県歯科医師会より委託を受け制作・配布する。 (4) 母子歯科保健教材セットの配布事業 7 妊婦等禁煙運動の推進 (1) ポスターの制作配布〔表 題〕「ママ、パパ、タバコすわないで」 (2) リーフレットの制作配布</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
69. 全国母子保健推進員連絡協議会		<p>(4) 母子保健指導書の制作頒布ならびにリーフレットの制作配布 母子保健推進員に対する指導書及び推進員訪問活動用リーフレットを制作配布し、母子保健事業の教育並びに啓発を行った。</p> <p>1) 指導書 〔表題〕「母子保健推進員」 〔配布先〕母子保健推進員</p> <p>2) リーフレット 〔表題〕①「丈夫な赤ちゃんを生み育てましょう」 ②「元気に育てよう 私の赤ちゃん」 〔配布先〕母子保健推進員(研修会参加者)</p> <p>4 都道府県母子保健推進員協議会の組織育成事業 母子保健推進員の育成と全国的な組織活動を支援する都道府県母子保健推進員協議会に対して育成費の助成を行った。 富山県母子保健推進員連絡協議会 長野県保健補導員会等連絡協議会 新潟県母子保健推進協議会 和歌山県母と子の健康づくり運動協議会 山口県母子保健推進協議会 佐賀県母子保健推進協議会</p> <p>5 本会議機関紙「地域母子保健情報紙ー母推さんー」の刊行 地域母子保健担当者を対象として、機関紙「地域母子保健情報紙ー母推さんー」(A4判)を毎月発行し、全国の都道府県・保健所・市町村母子保健関係者等に配布した。 104号～115号</p>	<p>〔表題〕「ママ、パパ、タバコすわないで」 (3) クリアファイルの制作配布 〔表題〕「ママ、パパ、タバコすわないで」 タバコの吸いすぎは、早産・低体重児の誘因になります。</p>



健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
69. 全国母子保健推進員連絡協議会		<p>6 子育て支援グループ育成事業</p> <p>地域住民の参加により、子育て問題をテーマとする「母子保健・健全育成住民会議」を次の各県で開催した。</p> <p>主な研修会の内容は</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 子育て支援とは</li> <li>2) 子育てと家族</li> <li>3) 子育ての仲間の輪をつくろう</li> <li>4) 食育について</li> <li>5) おんぶに抱っこはこころの栄養</li> </ol> <p>平成15年度 母子保健・健全育成住民会議開催状況                      開催日：平成15年9月9日（火）、9月2日（火）                      県：石川、和歌山                      会場：宇ノ気町 西田幾多郎記念哲学館、ホテル浦島 コンベンションハウス龍宮                      参加人数：合計600人</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
69. 全国母子保健推進員連絡協議会		<p>7 母子保健に対する知識の普及啓発活動            10月を「母子保健強調月間」とし、(社)日本産婦人科医会、(社)日本小児保健協会など本会議会員団体の協力、厚生労働省の後援を得て次の事業を実施した。            (1)妊産婦、乳幼児の健康診査受診勧奨ポスターの制作配布            【表題】「子どもを家庭内の事故から守りましょう」            ー1歳半までに起こりやすい事故は転落・やけど・誤飲ですー            働く女性、事業主の皆さん「母健連絡カード」を利用しましょう            10月は母子保健強調月間です            【主唱】社団法人 母子保健推進会議            【後援】厚生労働省            【配布先】都道府県、政令市、中核市、関係諸団体            (2)母子保健啓発用パンフレットの制作配布            【表題】地域母子保健情報 事例集ー1ー 「母子保健39」            【配布先】都道府県、政令市、中核市、関係諸団体、全国大会参加者</p> <p>8 母子歯科保健知識の普及運動            (1)母子保健推進員、保健師、学校関係者に対する歯科保健教育研修会の実施            市町村母子保健対策の一環として母と子の歯科保健知識の普及をはかるため、歯科保健教育研修会を育児教育と併せて、母子保健推進員及び保健師、学校関係者等を対象に、次の各県で行った。</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
69. 全国母子保健推進員連絡協議会		主な内容は、 1) 口腔管理 おもしろ歯学 2) 歯周病は万病のもと 3) 摂食機能の発達について 4) 歯科臨床の現場から 5) 噛み合わせと歯の健康 6) 歯科矯正 7) たばこと歯周病 8) 乳幼児歯科保健の現状 9) フッ化物応用について 開催県：鳥取県、新潟県、青森県、山口県、富山県、岐阜県、 佐賀県、長野県、鹿児島県、沖縄県、茨城県 (2) 母子歯科保健教材セットの配布 [対象] 1.6歳児または3歳児 [実施方法] 保健所、市町村保健センター等の歯科健康診査及び歯みがき教室の実施日に教材を配布し、歯科保健知識の普及を図った。 [配布教材] 1.6歳児用歯ブラシとリーフレット 3歳児用歯ブラシとリーフレット [配布数] 559,750セット [配布先] 県(市)主管課または保健所	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
69. 全国母子保健推進員連絡協議会		<p>9 妊婦等禁煙運動の推進                  妊婦の喫煙による弊害を訴えるポスターを制作し、都道府県、政令市、中核市、病産院等に配布し、啓発普及を行った。</p> <p>(1)ポスターの制作配布                  【表題】「ママ、パパ、タバコすわないで」                  【後援】社団法人 日本産婦人科医会                  【配布先】都道府県、政令市、病産院、関係諸団体等</p> <p>(2)リーフレットの制作配布                  【表題】「ママ、パパ、タバコすわないで」                  ータバコは早産・低体重児の誘因になりますー                  【配布先】都道府県、関係諸団体等</p> <p>(3)クリアファイルの制作配布                  【表題】「ママ、パパ、タバコすわないで」                  ータバコは早産・低体重児の誘因になりますー                  【配布先】研修会開催県及び参加者等</p> <p>10 子どもの事故防止推進事業                  (社)日本家族計画協会が主催する子どもの事故防止のための研修会に全面的に協力を行った。 研修会の開催平成15年10月4日(土)～5日(日) 東京都品川区 人事労務会館</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
69. 全国母子保健推進員連絡協議会		<p>11 子どもの虐待防止推進事業</p> <p>「児童虐待防止のための地域支援事業」として日本財団より助成を受け研修会の開催ならびに「テキスト」「リーフレット」を制作し広く活用を図った。</p> <p>(1)研修会 延参加者数 2,170名</p> <p>神戸市 平成15年 7月11日(金) シーガルホール 420名</p> <p>青森県 平成15年11月11日(火) アピオあおもり 200名</p> <p>佐賀県 平成15年12月 4日(木) アバンセホール 320名</p> <p>高知県 平成15年12月19日(金) 高知城ホール 200名</p> <p>福岡県 平成16年 1月22日(木) 福岡県庁講堂 450名</p> <p>栃木県 平成16年 1月29日(木) とちぎ福祉プラザ 380名</p> <p>岡山県 平成16年 3月23日(火) 岡山県総合福祉会館 200名</p> <p>(2)テキストとリーフレットを上記5県並びに本会関連事業として子ども虐待研修を実施した北海道、茨城県において配布し、有効活用を図った。</p> <p>テキスト… 「母推ノート」ー子ども虐待防止のためのサポートー 15,000部</p> <p>著者:佐藤 拓代 小児科産婦人科医、大阪児童虐待研究会世話人</p> <p>リーフレット…「お母さん、子育てを楽しんでいますか?」ー一人で悩まないで、私たちもお手伝いできますー 130,000部</p> <p>著者:佐藤 拓代 小児科産婦人科医、大阪府児童虐待研究会世話人</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
69. 全国母子保健推進員連絡協議会		<p>12 第15回手づくり健康教育媒体コンテストの開催                      本会議、(社)日本家族計画協会、(財)予防医学事業中央会の共催、厚生労働省、健康保険組合連合会、(財)健康・体力づくり事業財団、(社)全国保健センター連合会の後援により全国の行政や健康保険組合などで独自に制作、活用している手づくり教材を募集し、全国より94件の応募があった。さらに、他の模範となるよう表彰し、その成果を広く周知した。</p> <p>厚生労働大臣賞 1席                      北海道中札内村 河井 泉                      PCソフト「見つめてみませんか？自分の『性＝生』」                      優秀賞 3席                      東京都松下電器健康保険組合松下健康管理センター                      CD「yum・yumソング まごわやさしい」                      模型「まごわやさしい食品マスコット」                      滋賀県湖東町保健福祉課                      記録帳と付属品「夢と元気がふくらむ運動 継続支援グッズ～元気な千両箱」                      沖縄県八重山福祉保健所健康推進課                      パネルチャート「禁煙教育」                      佳作賞 30席                      北海道新冠町立朝日小学校                      模型「胎児の様子がわかる妊婦エプロン」 ほか29席                      奨励賞 60席                      北海道渡島保健所                      PCソフト(スライドショー)「健康日本21」 ほか59席</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
70. 児童健全育成推進財団	46.48.	<p>46、48</p> <p>① 子育て支援フォーラムの開催 福祉医療機構から助成金を受け、「少子化対応全国キャンペーン事業」として、「少子化への対応を推進する国民会議」との共催で開催した。 対象：子育て中の親、子育て支援関係者、児童健全育関係者、行政担当者等 ・中央フォーラム（愛知県高浜市）平成15年11月1日～11月2日 延べ1,700名参加 ・地方フォーラム 東京都港区 平成15年10月18日 400名参加 熊本県八代市 平成15年11月30日 延べ2,300名参加 石川県金沢市 平成16年1月24日 200名参加 島根県松江市 平成16年2月8日 450名参加 福岡県久留米市 平成16年3月7日 延べ2,000名参加</p> <p>② みんなで子育て研修会の実施 こども未来財団との共催で、子育ての悩みや課題について解決策を探り、地域ぐるみで子育てをする環境づくりを考える研修会を実施した。（1地域2回コース） 対象：子育てに関心のある一般の方 北海道登別市 平成15年10月25日、11月16日延べ217名参加 東京都北区 平成15年10月17日、12月5日延べ232名参加 横浜市中区 平成16年1月27日、1月28日延べ380名参加 福井県春江町 平成15年10月7日、平成16年1月15日 延べ80名参加 兵庫県姫路市 平成15年9月25日、12月6日延べ290名参加 沖縄県名護市 平成15年10月29日、10月30日延べ161名参加</p>	<p>46、48</p> <p>① みんなで子育て研修会の共催 平成15年度に開催した同事業を踏まえ、より幅広い世代を対象として子育ての悩みや課題について解決策を探り、地域ぐるみで子育てをする環境づくりを考える研修会を共催する。（1地域2回コース） 対象：子育てに関心のある一般の方 6都市で開催予定</p> <p>② 子育てサークルリーダー研修事業の共催 各地で広がりを見せている子育てサークル活動の中心的役割を果たす人材を養成し、資質の向上をはかることを目的とした研修事業を共催する。 対象：子育てサークルの指導者的立場にある方、及び将来その担い手となりうる方</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
70. 児童健全育成推進財団		③ 子育てサークルリーダー研修事業の共催 各地で広がりを見せている子育てサークル活動の中心的役割を果たす人材を養成し、資質の向上をはかることを目的とした研修事業を厚生労働省、こども未来財団と共催した。(1地域2回コース) 対象：子育てサークルの指導者的立場にある方、及び将来その担い手となりうる方 北海道登別市 平成15年11月29日、11月30日 延べ126名参加 愛知県犬山市 平成15年10月24日、平成16年1月17日 延べ254名参加 山口県宇部市 平成15年10月31日、平成16年1月15日 延べ305名参加 鹿児島県鹿児島市 平成15年11月7日、11月14日 延べ158名参加	



健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）  
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
72. すくすく子育て研究会	46. 子育てに自信が持てるような支援の推進 世代間交流会（高齢者と保育園児）	<p>46 子育てに自信が持てるような支援の推進</p> <p>* ホームページ「初めての赤ちゃん、子育てはこれでもいいのかな」</p> <p>目的:35年間、小児科医として、健康相談（育児相談）で経験したことをまとめた子育て支援のホームページである。また研修会の詳しい要旨および啓蒙紙「すくすく通信」も掲載している。</p> <p>効果、その他:メールおよび電話で、子育て相談があり、支援している。</p> <p>* 啓蒙紙「すくすく通信」の発行</p> <p>目的:子育て中の親、保育園・幼稚園職員および発行者側が同じ立場で、育児について、双方向性に、自由に発言する会報である。これにより読者に育児支援をする。配布対象と枚数:配布対象は親、保育施設と育児サークルで、配布部数は3000部である。</p> <p>効果、その他:これからも配布を望む礼状が事務局に届いている。</p> <p>* 研修会を実施</p> <p>1)テーマ:子どもの発達</p> <p>参加人数(対象者):40名(子育て中の親、保育園・幼稚園職員など)</p> <p>開催数:1回(宮城県仙台市)</p> <p>効果、その他:子どもの発達を理解して、一人ひとりに合った子育ての必要性を理解したと思う。</p> <p>2)テーマ:子どもの虐待</p> <p>参加人数(対象者):40名(子育て中の親、保育園・幼稚園職員など)</p> <p>開催数:1回(宮城県仙台市)</p> <p>効果、その他:虐待の早期発見を学習して、保育園などで、すばやく虐待を発見し、すばやく対応できるように心がけると思う。</p>	<p>46 子育てに自信が持てるような支援の推進</p> <p>* ホームページの更新</p> <p>携帯電話版の作成</p> <p>ワーキングママの子育て、喜びと悲しみ</p> <p>子育て支援者(保育園など)からの声 など</p> <p>* 啓蒙紙「すくすく通信」の継続発行</p> <p>発行回数4回。16年度は質の向上を目指す。</p> <p>* 研修会を継続開催</p> <p>開催数2回(仙台市で開催)、参加者の発言・質問に重点をおきたい。</p> <p>世代間交流会(高齢者と保育園児)</p> <p>* 老人保健施設における保育園児との交流会</p> <p>参加人員:高齢者(計500名位)</p> <p>保育園児(計100名位)</p> <p>開催数:年4回(青森県八戸市、老人保健施設「南山苑」で開催)</p>
72. すくすく子育て研究会		<p>世代間交流会(高齢者と保育園児)</p> <p>* 老人保健施設における保育園児との世代間交流会</p> <p>目的:核家族化および孤立化した育児環境では子どもが老人と交流する機会が少ない。子どもと老人が交流することは両者にメリットがあるが、子どもに老人を敬い、且つ、労わるなどの良い習慣を身につけさせる機会にしたい。</p> <p>参加人数(対象者):高齢者(計521名)保育園児(計106名)</p> <p>開催数:4回(青森県八戸市、老人保健施設「南山苑」と共催)</p> <p>効果、その他:子ども達に老人を敬い、且つ、労わる心を芽生えさせたと思う。</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）

-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
73. (財)こども未来財団	15.45.46.48.60.	<p>15満足できる妊娠・出産への支援 *「いいお産」シンポジウム開催 平成15年11月3日 日本教育会館 参加者 約1,200名</p> <p>45 虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進 * 都市家庭在宅支援助成事業 家庭における育児相談等を行う児童養護施設等に対し、経費の助成 助成先 17か所</p> <p>46子育てに自信が持てるような支援の推進 *「i-子育てネット」の運営 インターネットでの情報提供 「保育関連情報」・「子育て関連情報」等 年間アクセス総数 12,971,919 * 地域子育て研修事業 みんなで子育て研修会 6か所開催 参加者総数1,351名 地域子育て支援者研修会 4か所開催 参加者総数1,915名</p> <p>48 親がゆったりとした気分で子どもと過ごすための支援の推進 * 授乳コーナー・キッズルーム整備助成事業 不特定多数の人が利用する場所に対し、施設や設備の整備費の助成 授乳コーナー 38か所 キッズルーム 24か所</p> <p>60 栄養・食生活の改善 * 保育所等児童福祉施設の給食に関する専門誌、月刊「こどもの栄養」発行 年間発行部数 60,000部</p>	<p>46子育てに自信が持てるような支援の推進 * ホームページ「i-子育てネット」の運営 インターネットでの情報提供 「保育関連情報」・「子育て関連情報」等 年間アクセス総数 13,000,000 * 研修会の実施 子育て支援者(子育てNPO)指導者研修会 子育てサークルリーダー研修会 みんなで子育て研修会 母子保健関係者子育て支援研修会 地域組織活動支援研修会</p> <p>48 親がゆったりとした気分で子どもと過ごすための支援の推進 * 授乳コーナー等を設置するための経費の助成 授乳コーナー 30か所 キッズルーム 20か所</p> <p>60 栄養・食生活の改善 * 保育所等児童福祉施設の給食に関する専門誌の発行 月刊「こどもの栄養」年間発行部数 60,000部 * 食育シンポジウムの開催</p>